

草津川廃川敷地の土地利用に関する市民アンケート調査

集計結果

平成22年6月

草 津 市

目 次

1. 調査の概要	1
2. 集計方法の特記事項	1
3. 集計結果	2
3.1 回答者の属性(問 1～問 4)	2
3.2 あなたと草津川廃川敷地の関わり(問 5～問 11)	4
3.3 今後の草津川廃川敷地整備のあり方(問 12～問 16)	18

《資料》

資料-1 アンケート調査票

1. 調査の概要

調 査 名	： 『草津川廃川敷地の土地利用に関する市民アンケート調査』
調 査 の 背 景	： 平成 14 年に新草津川が通水開始されたことにより、廃川となった旧草津川（草津川廃川敷地（JR 東海道新幹線～メロン街道）約 5.7km、河川区域（メロン街道～琵琶湖岸）約 1.3km）において、その土地活用の方向性を定めるべく、「草津川廃川敷地土地利用基本構想」の策定作業の準備を進めている。
調 査 の 目 的	： 草津市の大規模公共空間である草津川廃川敷地のあり方について、市民の意見を把握し、本市の基本構想策定の参考にする目的で実施した。
調 査 対 象 者	： 平成 22 年 5 月 15 日現在で、本市に居住している 20 歳以上の市民
対 象 者 の 選 定 方 法	： 「住民基本台帳」および「外国人登録原票」から、年齢、居住地域、男女別人口按分による無作為抽出により選定した。
調 査 期 間	： 平成 22 年 5 月 29 日～平成 22 年 6 月 8 日
調 査 の 方 法	： 調査は無記名とし、アンケート用紙の郵送により行った。
配 布 票 数	： 3,000 票
回 収 票 数	： 1,019 票（平成 22 年 6 月 11 日までの回収票）
回 収 率	： 34.0%

2. 集計方法の特記事項

- ◆単一選択回答の設問に対して複数回答（複数の選択肢に○）があった場合、無効回答（無回答・不明）として集計した。

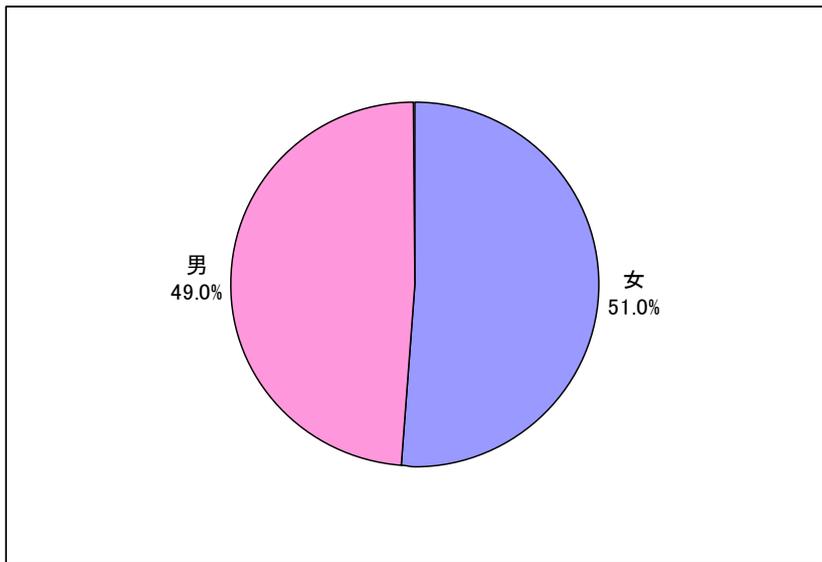
3. 集計結果

3.1 回答者の属性(問1～問4)

《設問》

問1. あなたの性別はどちらですか。

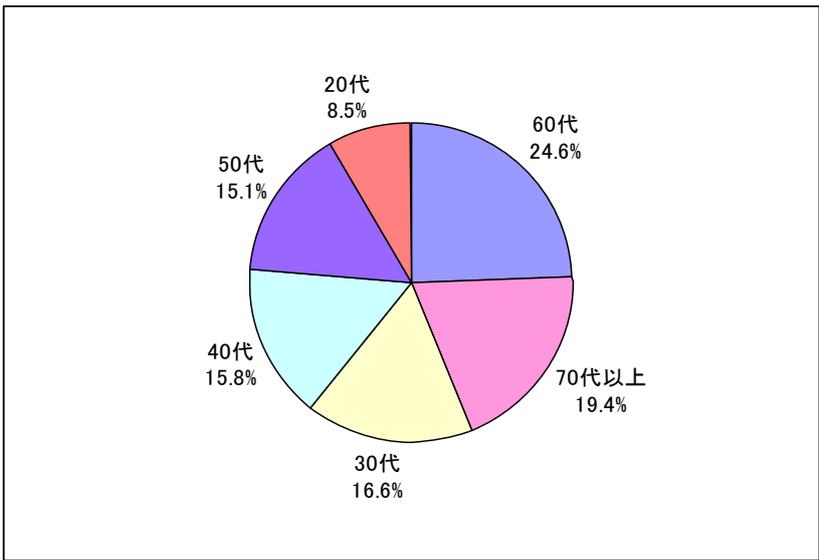
・「男性」が49.0%で、「女性」が51.0%であり、男女の偏りなく回答を得ている。



《設問》

問2. あなたの年齢(年代)をお答えください。あてはまるもの1つに○をつけてください。

・「60代」が24.6%で最も多く、次いで「70代以上」(19.4%)、「30代」(16.6%)の順となっている。
・「60代」、「70代以上」で44.0%と回答者の約半数を占めている。

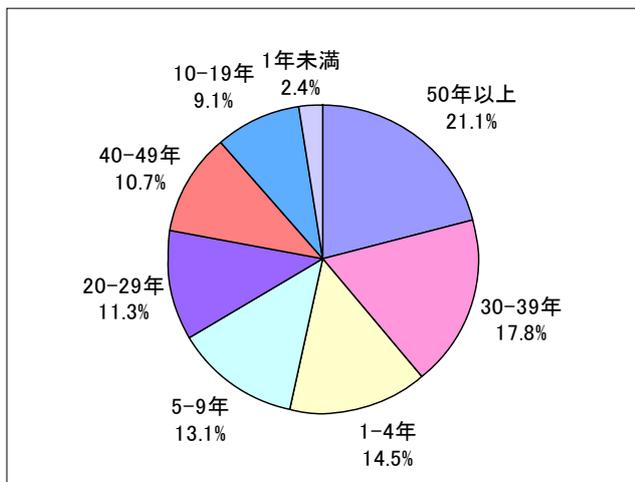


《設問》

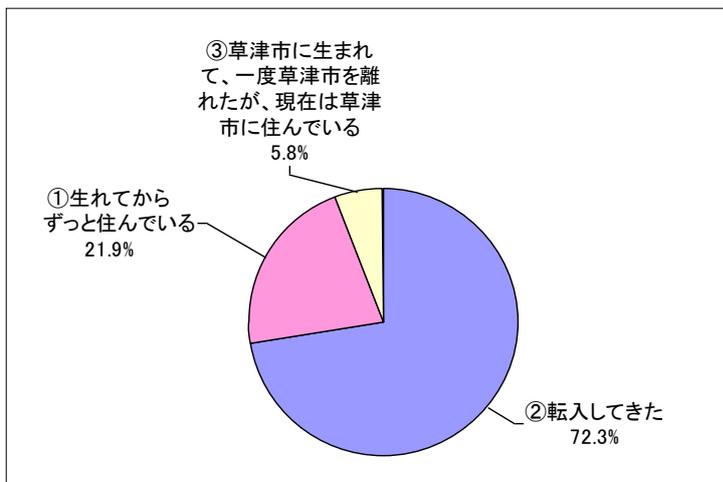
問3. あなたは、どれくらいの期間、草津市に住んでおられますか。およその居住年数を数字で記入してください。また、転入・転出について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

- ・居住年数は「50年以上」が21.1%で最も多く、次いで「30-39年」(17.8%)、「1-4年」(14.5%)の順となっている。
- ・転入・転出については、「転入してきた」が72.3%で最も多く、次いで「生まれてからずっと住んでいる」(21.9%)の順となっている。

《居住年数》



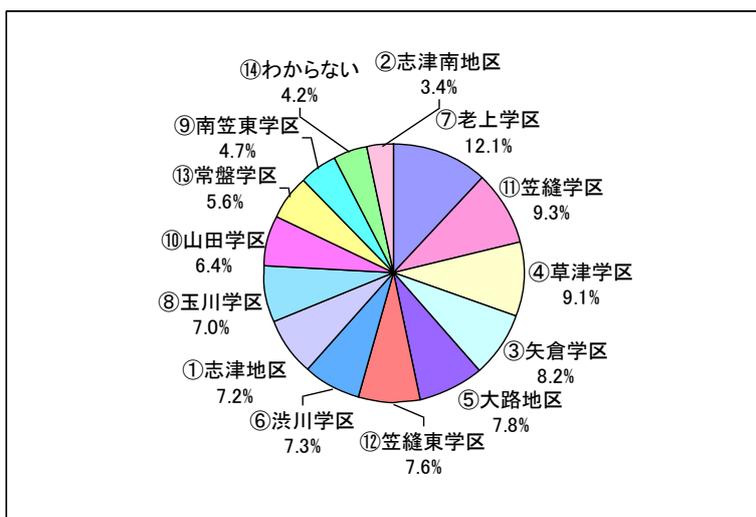
《転入・転出》



《設問》

問4. あなたのお住まいはどちらですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- ・「老上学区」が12.1%で最も多く、次いで「笠縫学区」(9.3%)、「草津学区」(9.1%)の順となっている。



3.2 あなたと草津川廃川敷地の関わり(問5～問11)

《設問》

問5. 旧草津川は、社会科の教科書に掲載されるなど、全国的に有名な「天井川」であることをあなたは知っていましたか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

(1) 全体

・「よく知っていた」が39.0%で最も多く、次いで「知っていた」(38.2%)の順となっており、「よく知っていた」、「知っていた」で全体の77.2%を占めている。

(2) 男女別

・男性については、「よく知っていた」、「知っていた」の合計が全体の82.6%を占めており、女性については、「よく知っていた」、「知っていた」の合計が全体の71.9%を占めている。

(3) 年代別

- ・50代、60代、70代以上については、「よく知っていた」、「知っていた」の合計が全体の80%以上を占めており、旧草津川が天井川であったことを知っている人が大多数である。
- ・20代については、「ほとんど知らなかった」、「全く知らなかった」の合計が全体の60%以上を占めており、旧草津川が天井川であったことを知らない人が多い。

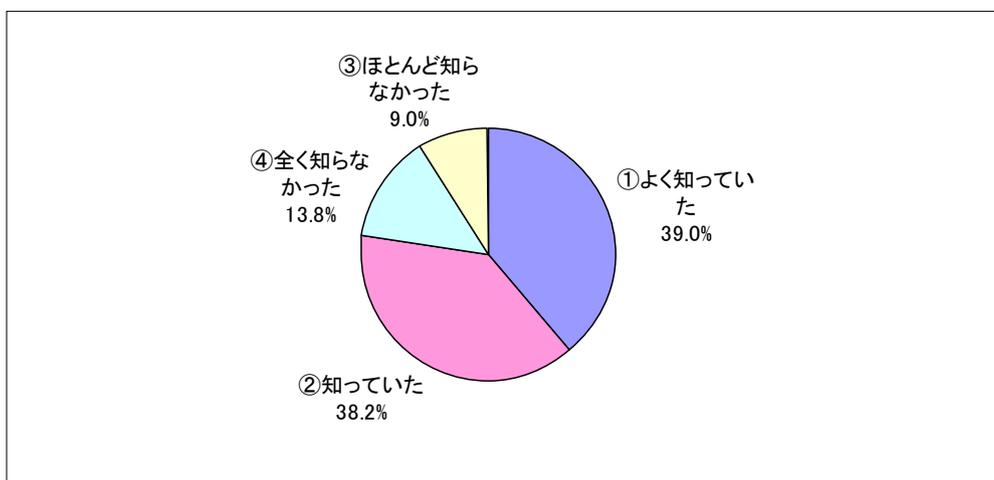
(4) 居住年数別

- ・居住年数が30年以上については、「よく知っていた」、「知っていた」の合計が全体の90%以上を占めており、旧草津川が天井川であったことを知っている人が大多数である。
- ・居住年数が4年以下については、「ほとんど知らなかった」、「全く知らなかった」の合計が全体の60%以上を占めており、旧草津川が天井川であったことを知らない人が多い。

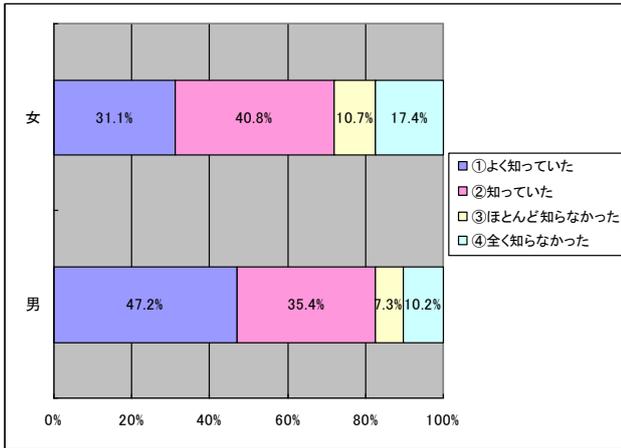
(5) 居住地別

- ・旧草津川沿いの笠縫学区については、「よく知っていた」が62.8%、山田学区で61.5%を占めており、旧草津川沿いに住んでいる人は、旧草津川が天井川であったことを知っている人が多い。
- ・旧草津川から離れている志津南地区、南笠東学区、玉川学区については、「よく知っていた」が30%未満であり、居住地が旧草津川から離れている人は、旧草津川が天井川であったことを知らない人が多い傾向にある。

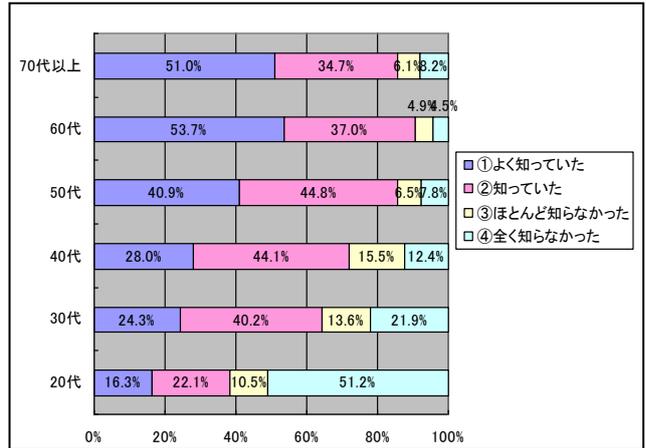
《全体》



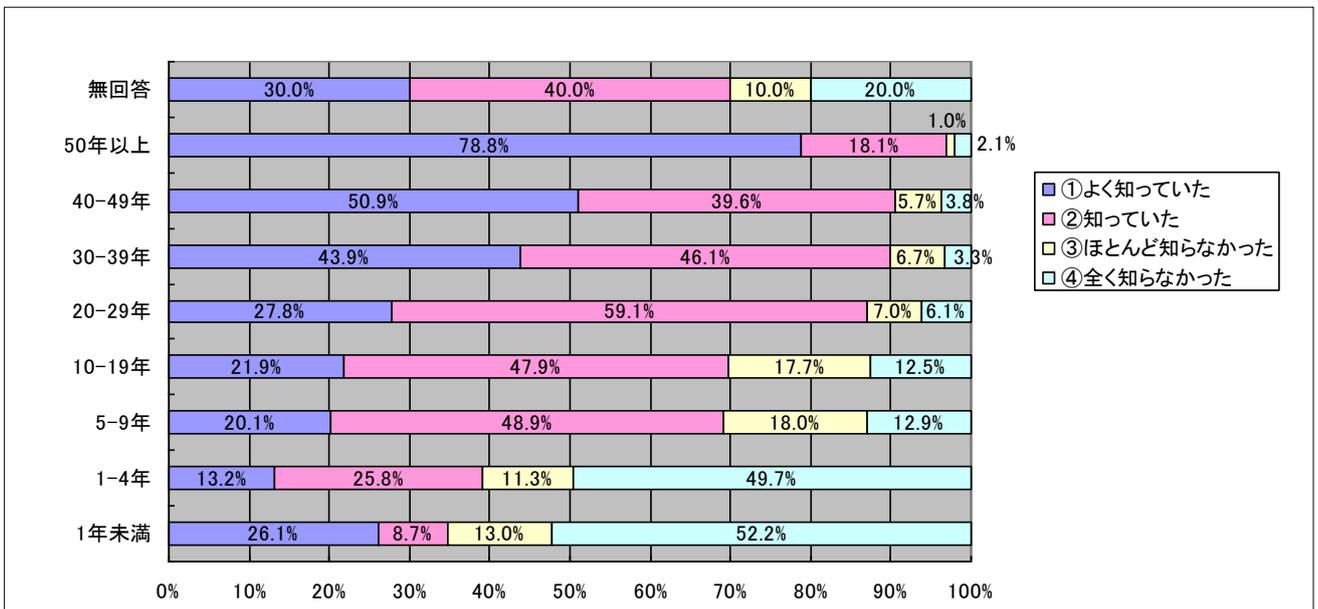
《男女別》



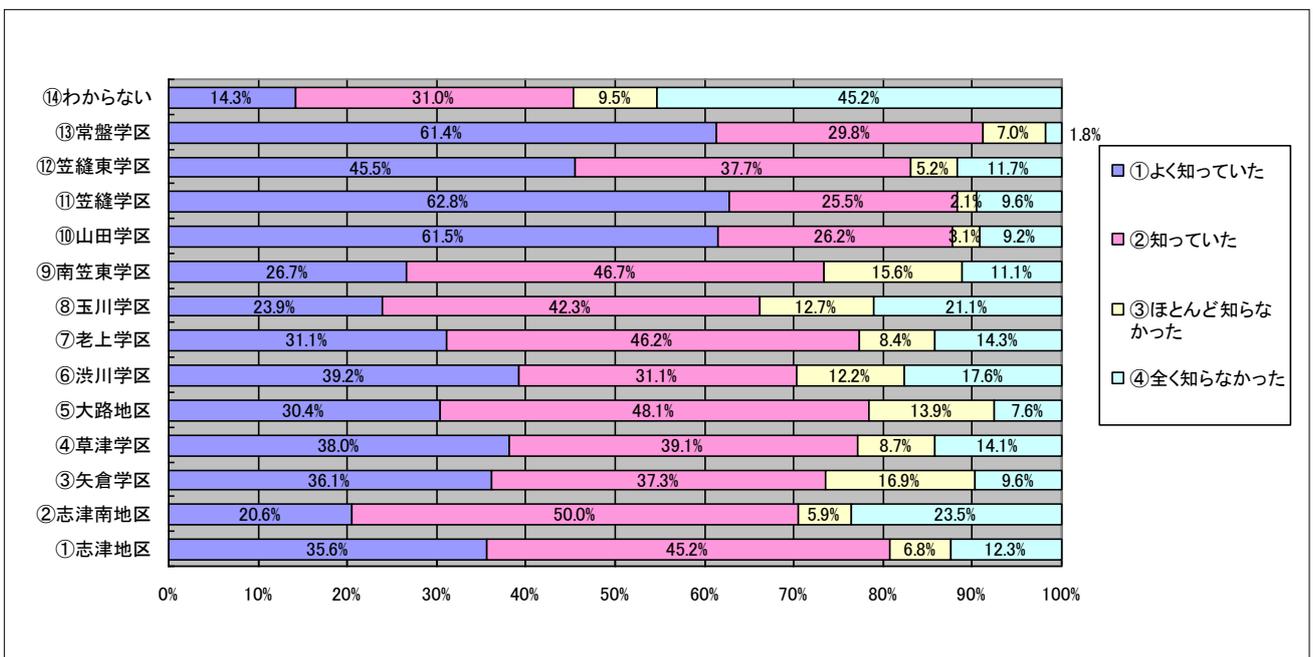
《年代別》



《居住年数別》



《居住地別》



《設問》

問6. 旧草津川が廃川になる前に、あなたは川や川辺で遊んだり、散歩したり、くつろいだりするために利用されたことがありましたか。あてはまるもの1つに○をつけてください。
(ただし、通過のみの利用は除きます。)

(1) 全体

・「全く利用しなかった」が44.2%で最も多く、次いで「時々利用した」(25.8%)の順となっている。

(2) 男女別

・男性については、「全く利用しなかった」が41.3%で、女性については、「全く利用しなかった」が47.0%であり、男女ともに約半数の人が廃川前の旧草津川を利用していない。

(3) 年代別

・70代以上については、全体の52.3%を占め、60代については、「よく利用した」、「時々利用した」の合計が全体の43.3%を占めている。

・20代については、「全く利用しなかった」が69.4%であり、廃川前の旧草津川を利用していない人が多い。

(4) 居住年数別

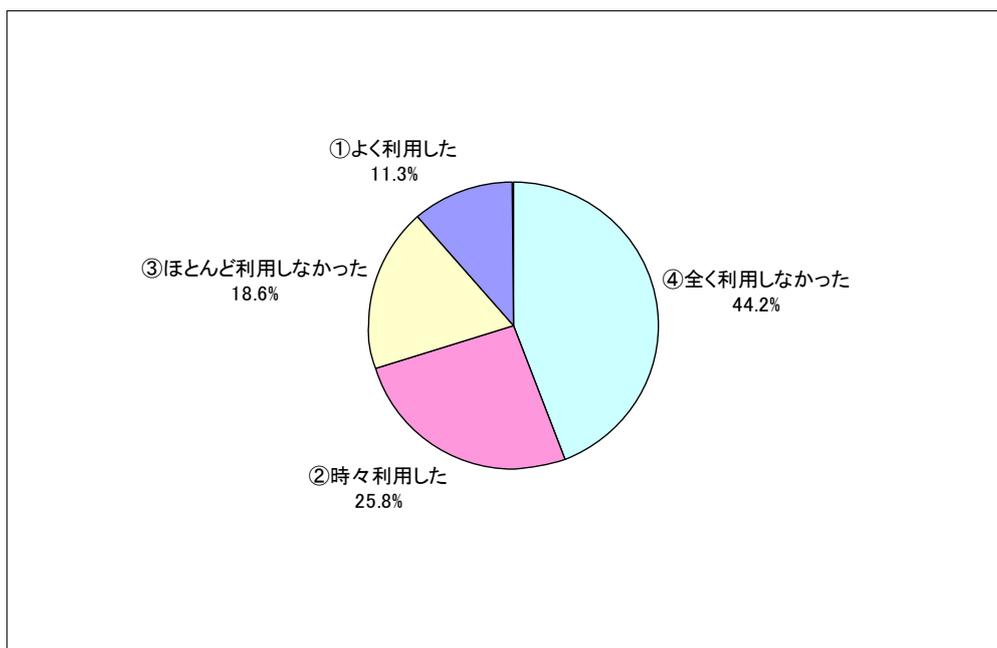
・居住年数が40年以上については、「よく利用した」、「時々利用した」の合計が全体の50%以上を占めている。

・居住年数が9年以下については、「全く利用しなかった」が70%以上を占めており、廃川前の旧草津川を利用していない人が多い。

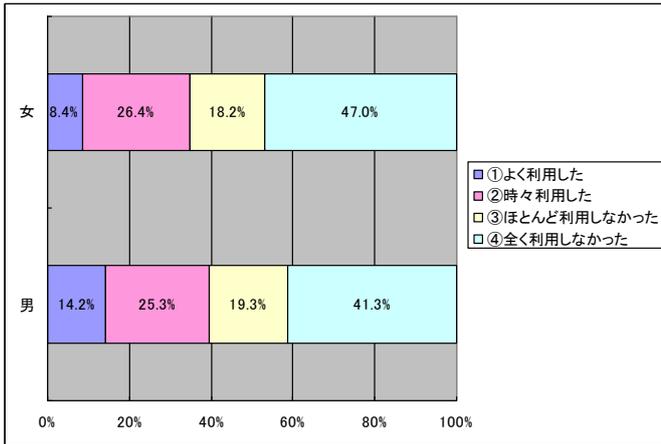
(5) 居住地別

・旧草津川沿いの笠縫学区については、「よく利用した」、「時々利用した」の合計が全体の56.6%、山田学区で全体の65.1%を占めており、旧草津川沿いに住んでいる人は、廃川前の旧草津川を利用していた人が多い。

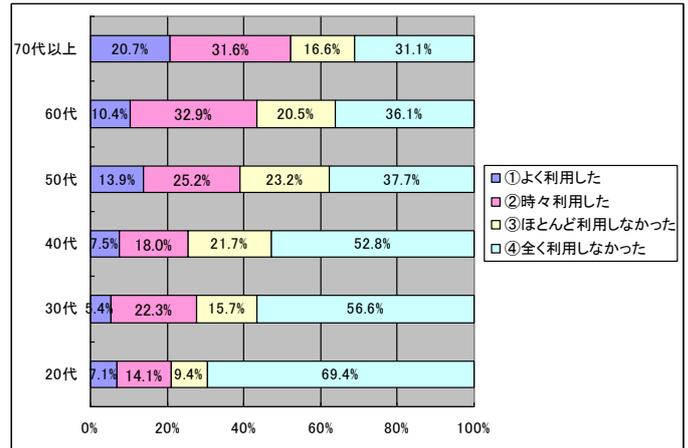
《全体》



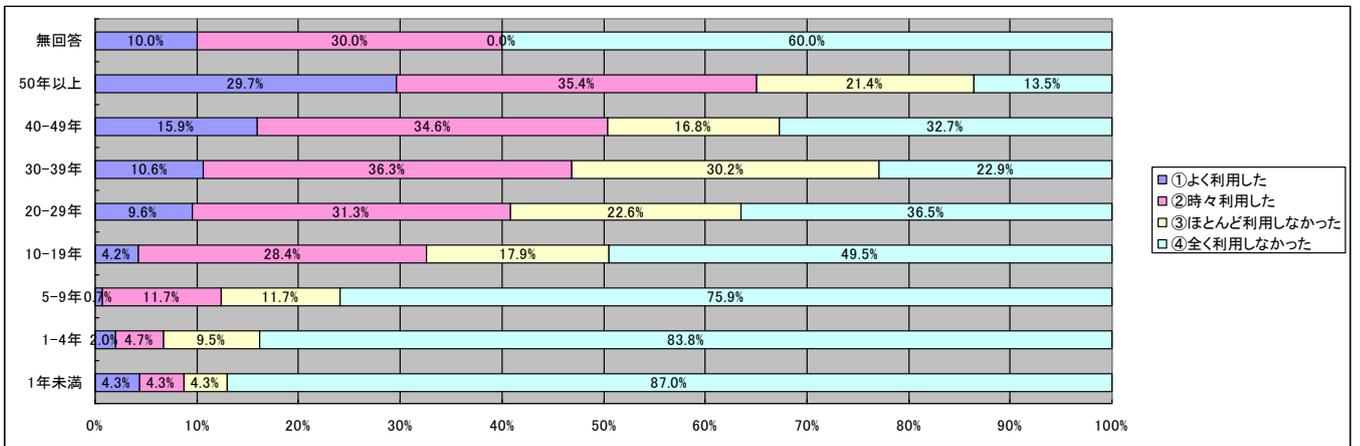
《男女別》



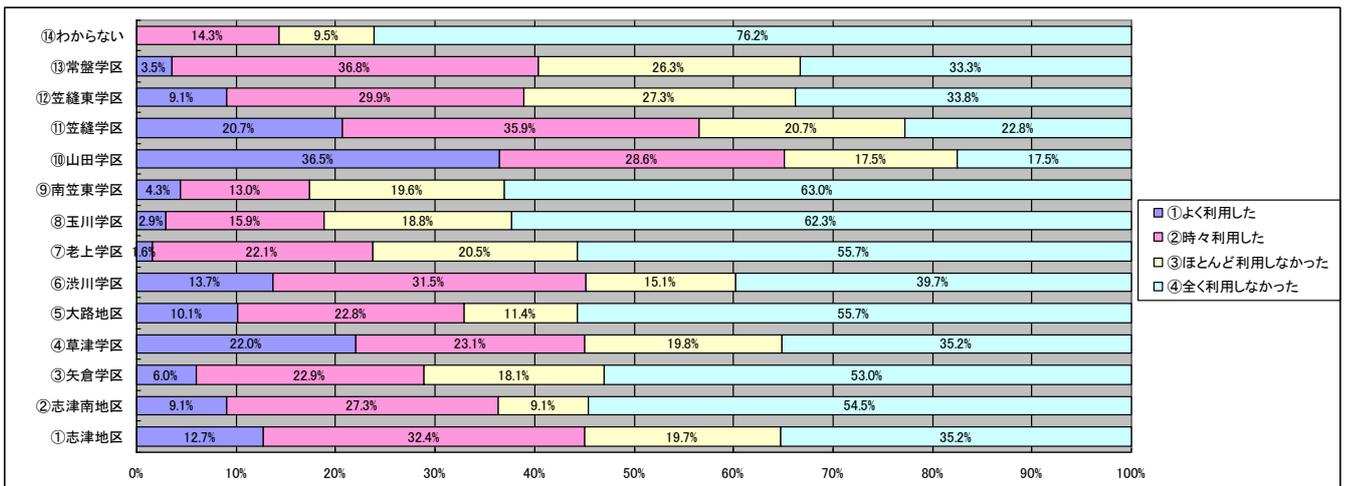
《年代別》



《居住年数別》



《居住地別》



《設問》

問7. 問6で、「①よく利用した」、「②時々利用した」を選ばれた方におたずねします。
旧草津川をどのような目的で利用されておりましたか。あてはまるものすべてに○をつけて
ください。

(1) 全体

- ・「花見」が 28.6%で最も多く、次いで「散歩」(21.8%)、「サイクリング」(10.4%)、「水遊び」(10.4%)の順となっている。

(2) 男女別

- ・(1)全体と傾向はほぼ変わらず、「花見」が最も多く、その他に「散歩」、「サイクリング」、「水遊び」の回答が多くなっている。

(3) 年代別

- ・(1)全体と傾向はほぼ変わらず、「花見」、「散歩」、「サイクリング」、「水遊び」の回答が多くなっている。
- ・20代については、「水遊び」が 22.0%で最も多くなっている。

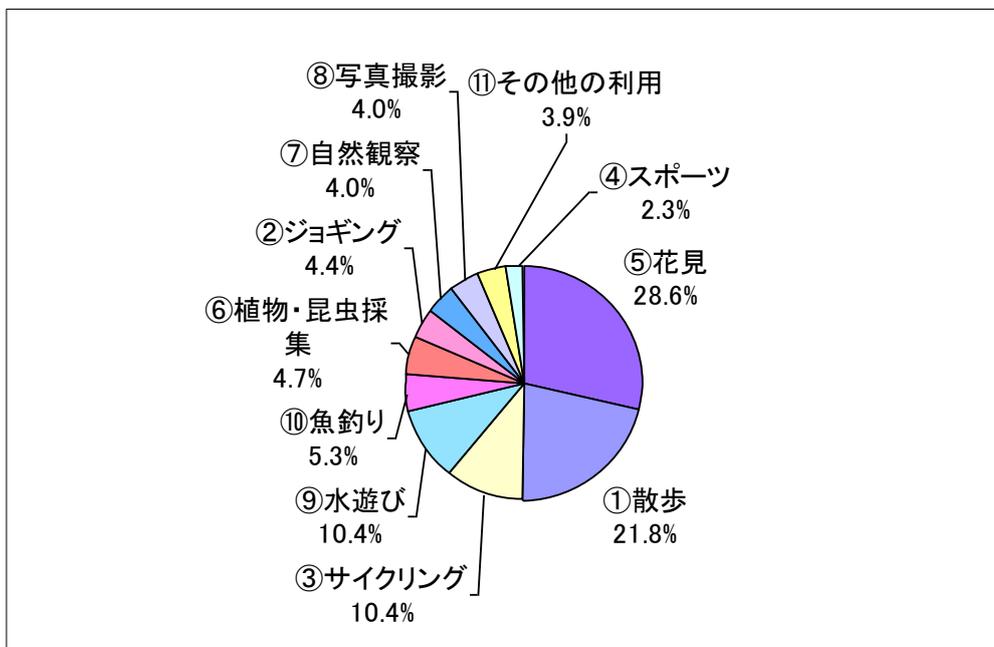
(4) 居住年数別

- ・(1)全体と傾向はほぼ変わらず、「花見」、「散歩」、「サイクリング」、「水遊び」の回答が多くなっている。

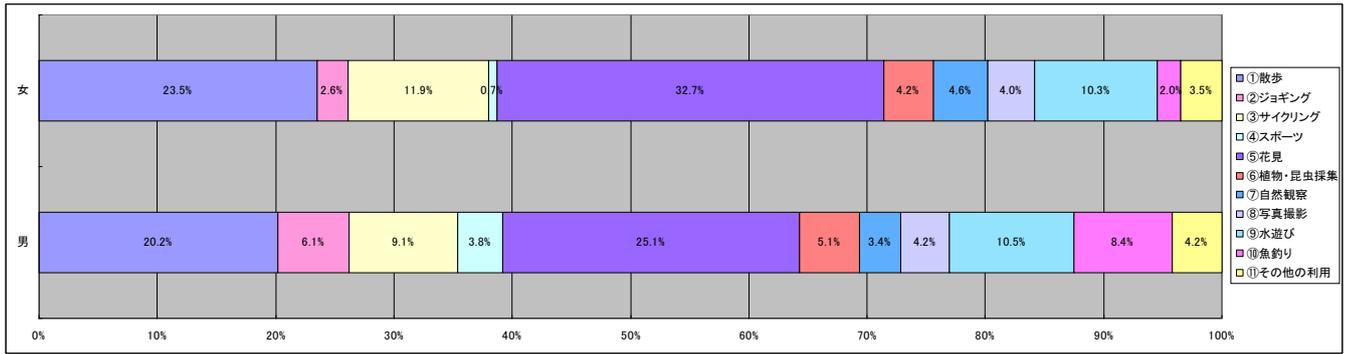
(5) 居住地別

- ・(1)全体と傾向はほぼ変わらず、「花見」、「散歩」、「サイクリング」の回答が多くなっている。

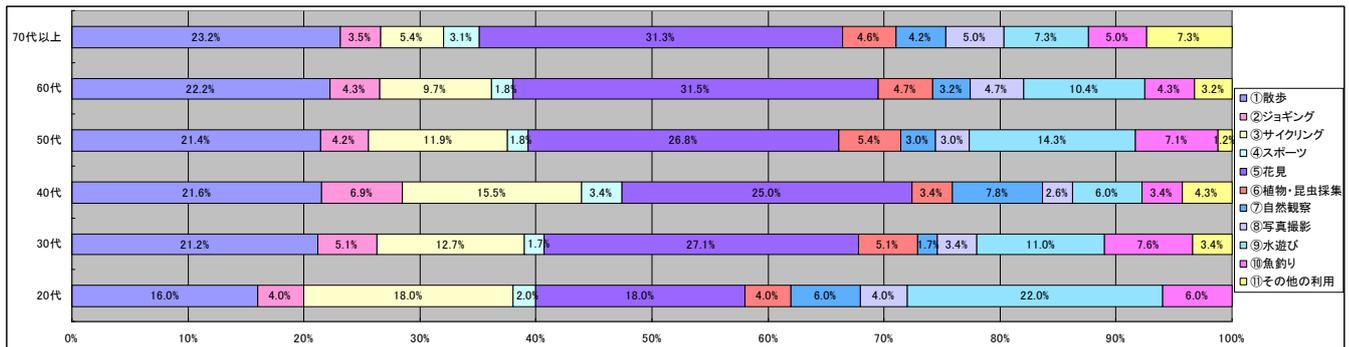
《全体》



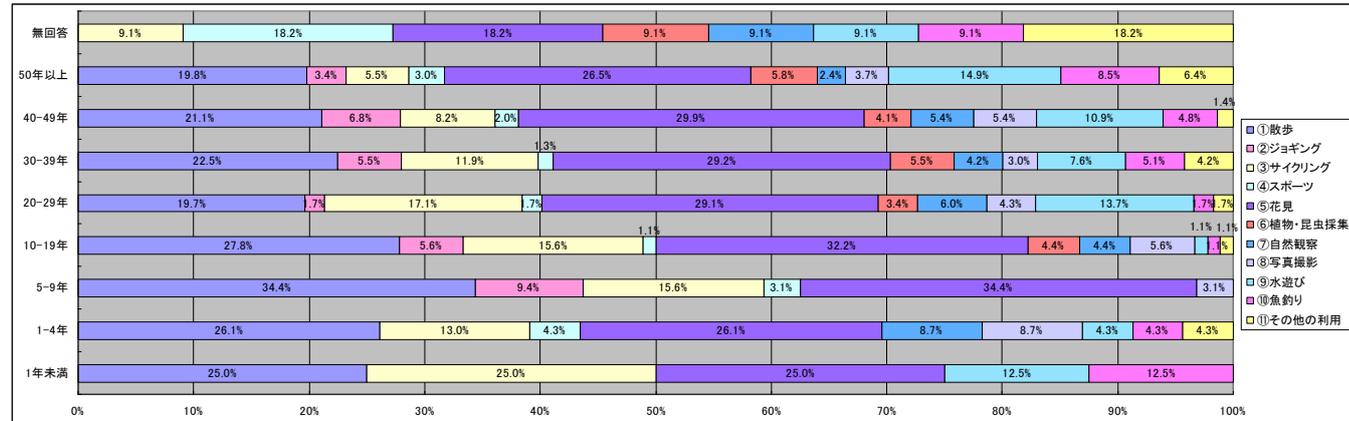
《男女別》



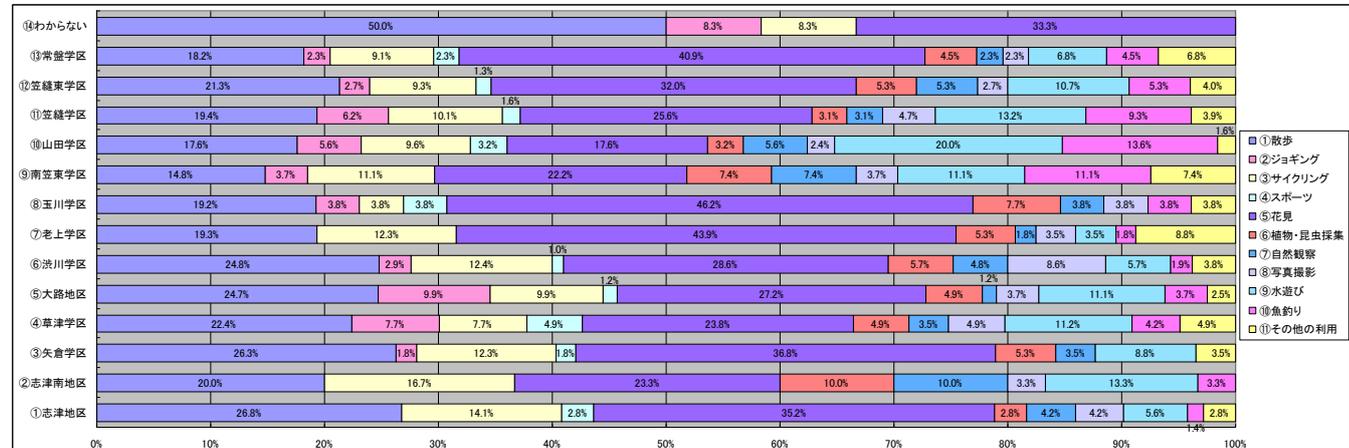
《年代別》



《居住年数別》



《居住地別》



《設問》

問8. 現在、あなたは草津川廃川敷地を利用されることはありますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。(ただし、通過のみの利用は除きます。)

(1) 全体

・「全く利用していない」が60.0%で最も多く、次いで「1年に1回程度利用している」(12.0%)、「半年に1~2回程度利用している」(10.5%)の順となっている。

(2) 男女別

・(1)全体と傾向はほぼ変わらず、「全く利用していない」が最も多く、その他に「1年に1回程度利用している」、「半年に1~2回程度利用している」の回答が多くなっている。

(3) 年代別

・(1)全体と傾向はほぼ変わらず、「全く利用していない」が最も多く、その他に「1年に1回程度利用している」、「半年に1~2回程度利用している」の回答が多くなっている。
・20代については、「全く利用していない」が72.1%であり、年代別で最も多い。

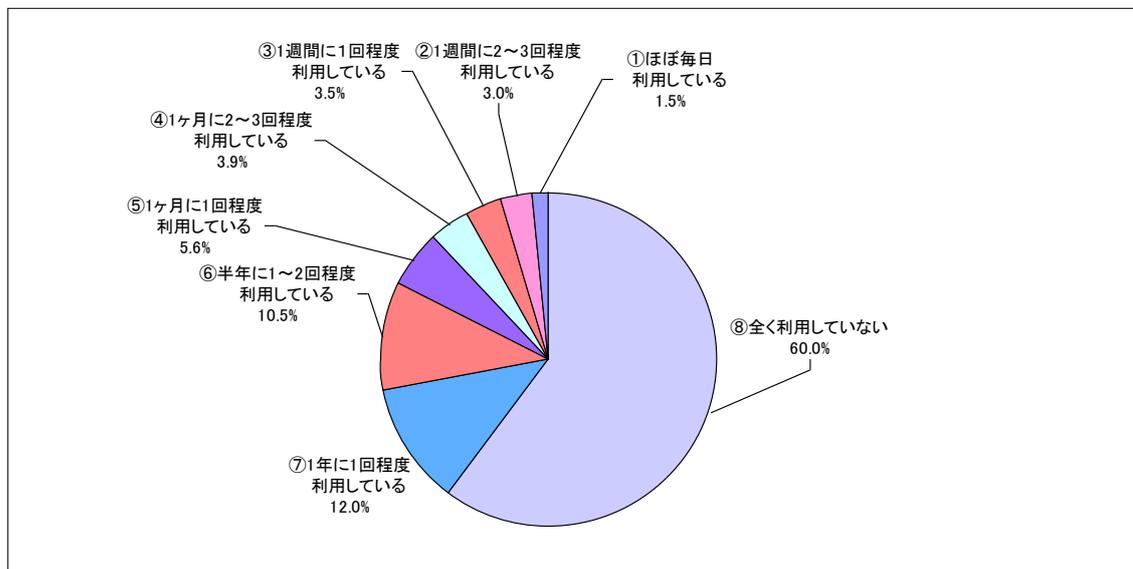
(4) 居住年数別

・(1)全体と傾向はほぼ変わらず、「全く利用していない」が最も多く、その他に「1年に1回程度利用している」、「半年に1~2回程度利用している」の回答が多くなっている。
・居住年数が1年未満については、「全く利用していない」が87.0%を占めており、年代別で最も多い。

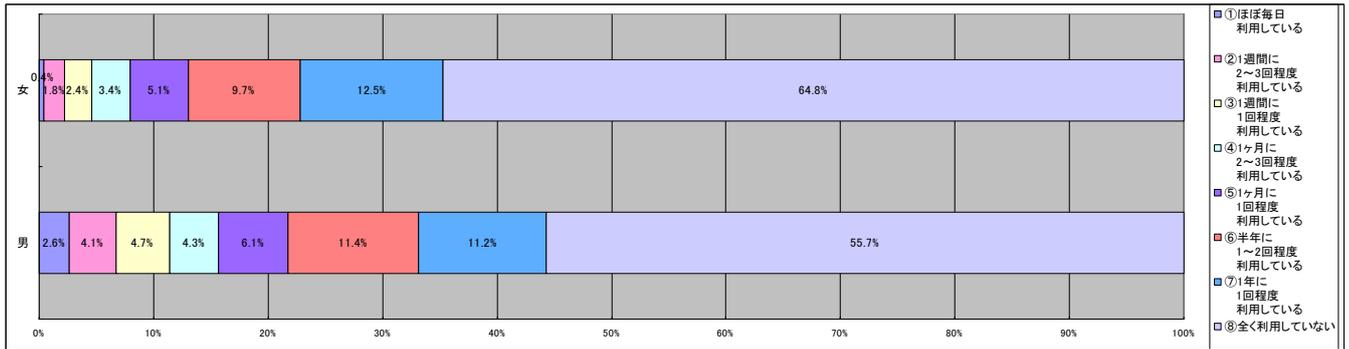
(5) 居住地別

・(1)全体と傾向はほぼ変わらず、「全く利用していない」が最も多く、その他に「1年に1回程度利用している」、「半年に1~2回程度利用している」の回答が多くなっている。
・旧草津川から離れている常盤学区、南笠東学区、老上学区、志津南地区については、「全く利用していない」が全体の70%以上を占めており、居住地が旧草津川から離れている人は、旧草津川を全く利用していない人が大多数を占めている。

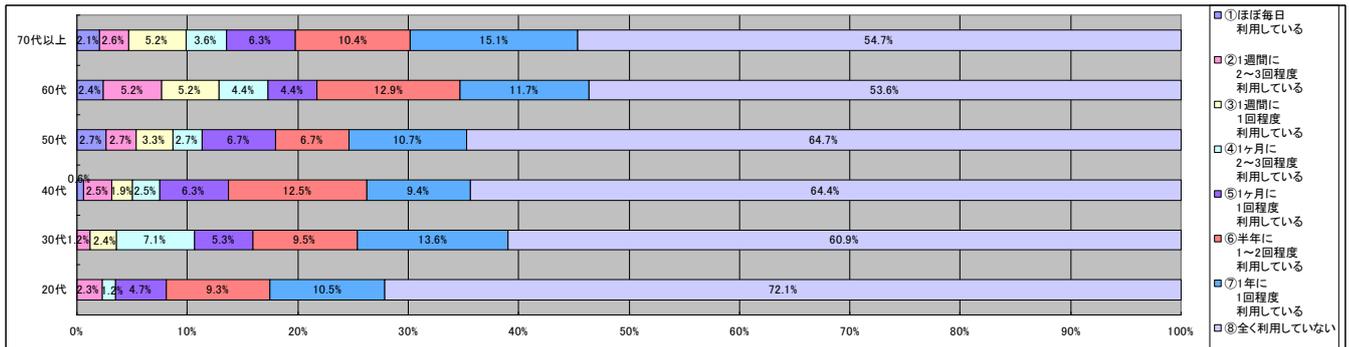
《全体》



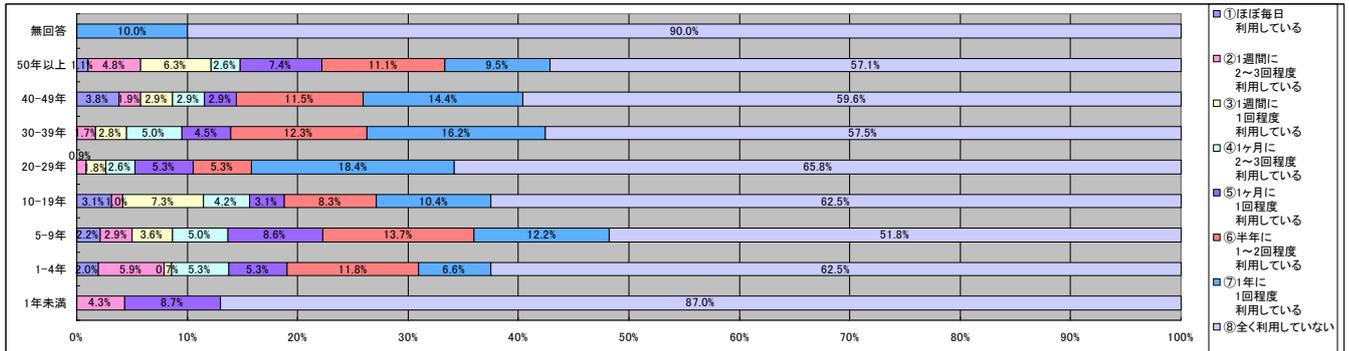
《男女別》



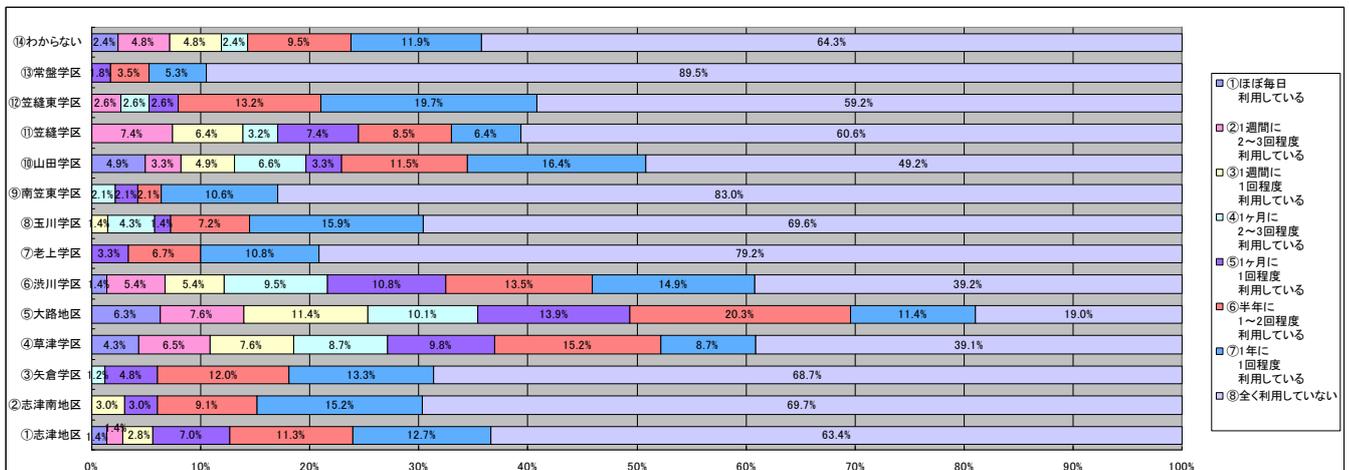
《年代別》



《居住年数別》



《居住地別》



《設問》

問9. 問8で、①～⑦を選ばれた方におたずねします。

草津川廃川敷地をどのような目的で利用されますか。あてはまるものすべてに〇をつけてください。

(1) 全体

・「花見」が39.1%で最も多く、次いで「散歩」(31.1%)、「サイクリング」(11.1%)の順となっている。

(2) 男女別

・(1)全体と傾向はほぼ変わらず、「花見」が最も多く、その他に「散歩」、「サイクリング」の回答が多くなっている。

(3) 年代別

・(1)全体と傾向はほぼ変わらず、「花見」が最も多く、その他に「散歩」、「サイクリング」の回答が多くなっている。

・40代、50代については、「散歩」が最も多くなっている。

・20代については、「ジョギング」が17.9%であり、他の年代と比較して多くなっている。

(4) 居住年数別

・(1)全体と傾向はほぼ変わらず、「花見」、「散歩」、「サイクリング」の回答が多くなっている。

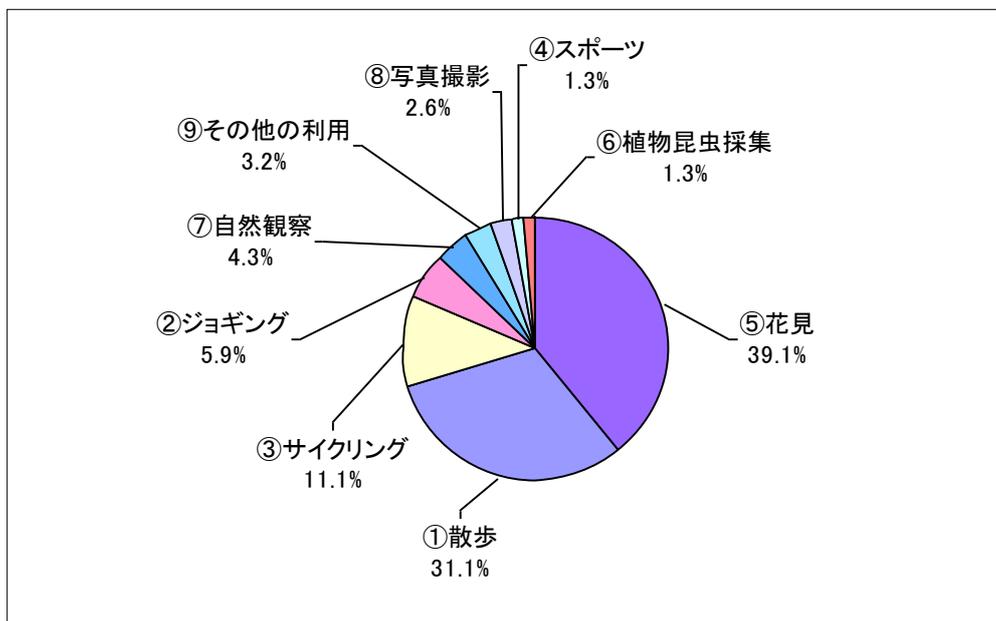
・居住年数が4年以下については、「散歩」が最も多くなっている。

・居住年数が1年未満については、「サイクリング」が28.6%であり、他の居住年数と比較して多くなっている。

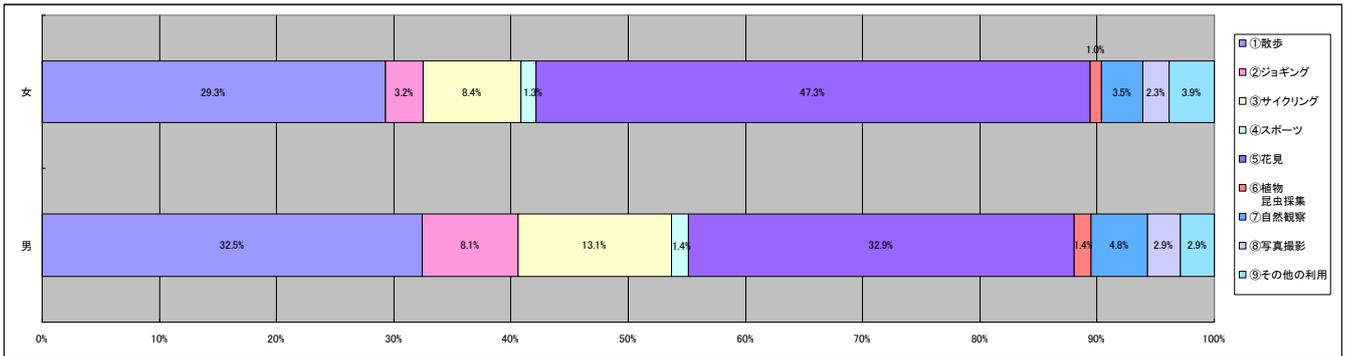
(5) 居住地別

・(1)全体と傾向はほぼ変わらず、「花見」が最も多く、その他に「散歩」、「サイクリング」の回答が多くなっている。

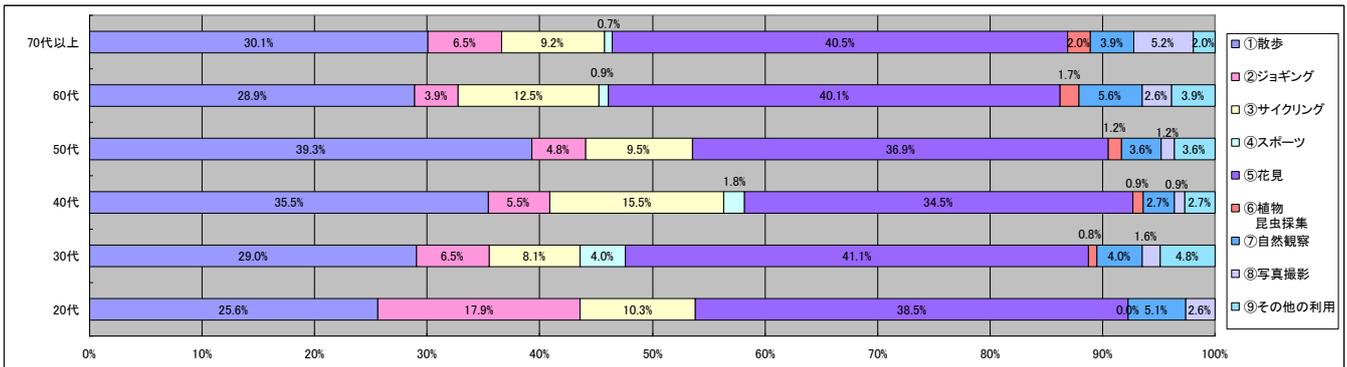
《全体》



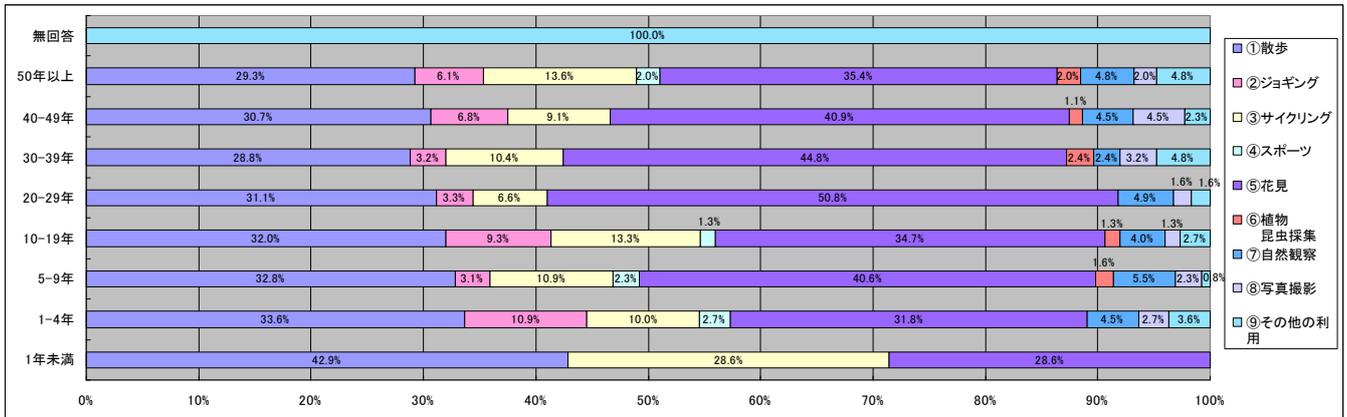
《男女別》



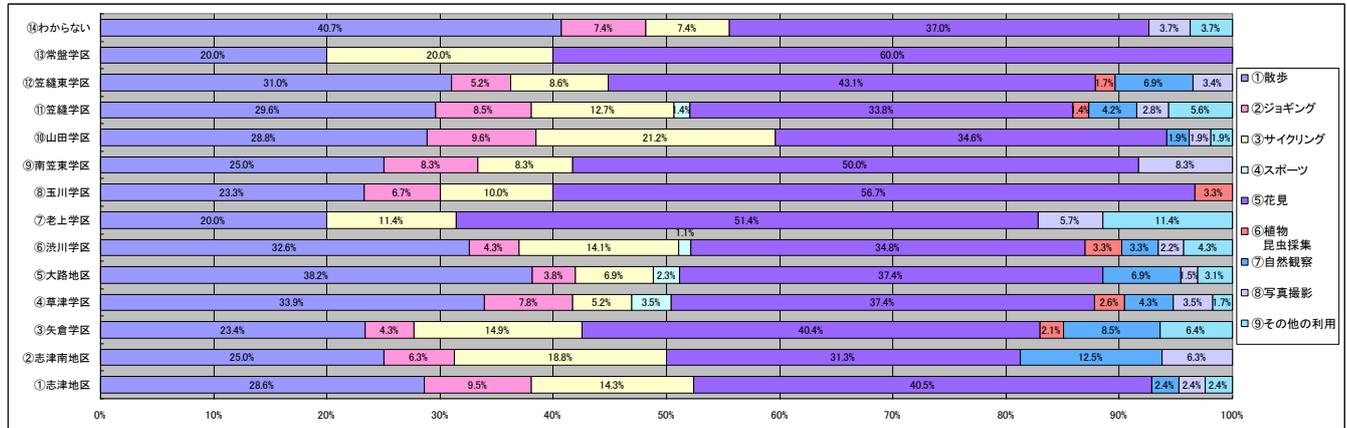
《年代別》



《居住年数別》



《居住地別》



《設問》

問10. あなたは、旧草津川に堤防があることについて、どのように感じておられますか。
あてはまるもの1つに○をつけてください。

(1) 全体

・「どちらでもない」が50.1%で最も多く、次いで「良いと感じる」(34.1%)の順となっている。

(2) 男女別

・(1)全体と傾向はほぼ変わらず、「どちらでもない」が最も多く、次いで「良いと感じる」となっている。

(3) 年代別

・(1)全体と傾向はほぼ変わらず、「どちらでもない」が最も多く、次いで「良いと感じる」となっている。

・年代が高くなるにつれて、「良いと感じる」が多くなり、「どちらでもない」が少なくなる傾向にある。

(4) 居住年数別

・(1)全体と傾向はほぼ変わらず、「どちらでもない」、「良いと感じる」の回答が多くなっている。

・居住年数が40-49年については、「良いと感じる」が最も多くなっている。

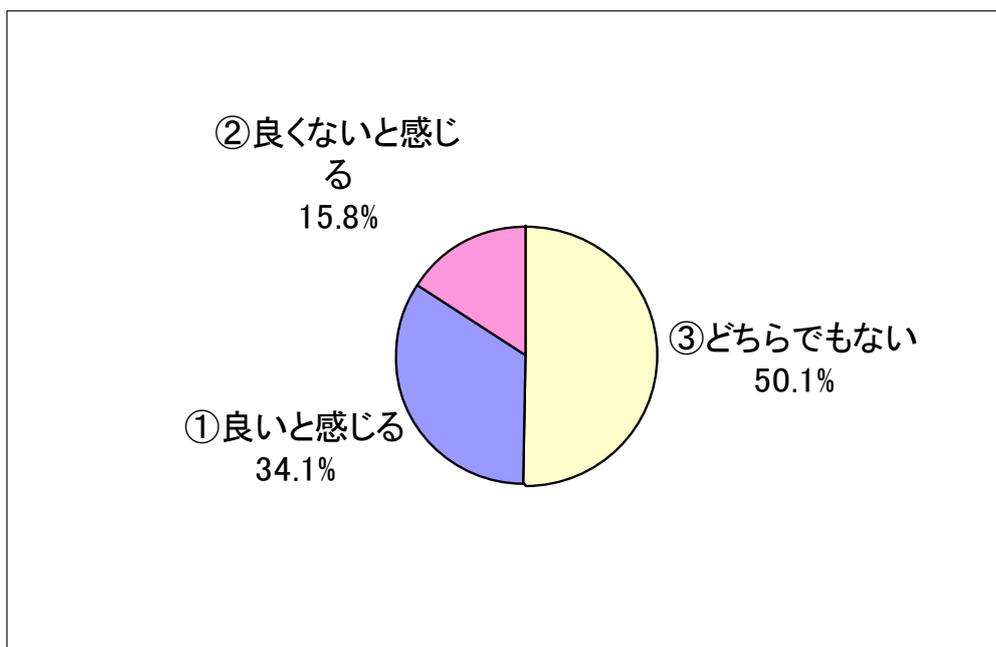
・居住年数が40年以上については、「良くないと感じる」が20%以上であり、他の居住年数と比較して多くなっている。

(5) 居住地別

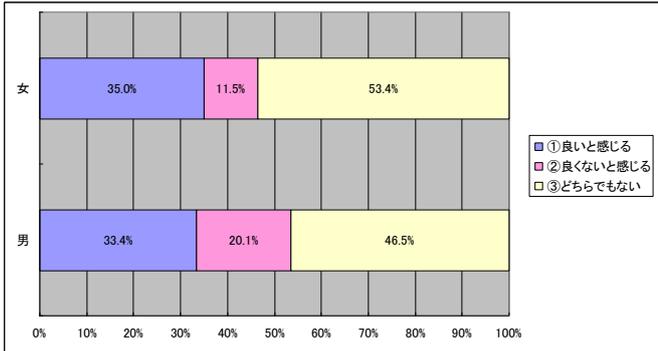
・旧草津川沿いの山田学区については、「良くないと感じる」が29.8%であり、「良いと感じる」(26.3%)を上回っている。

・旧草津川沿いの大路地区については、「良いと感じる」が60.3%であり、他の居住地と比較して旧草津川の堤防を良いと感じている人が多くなっている。

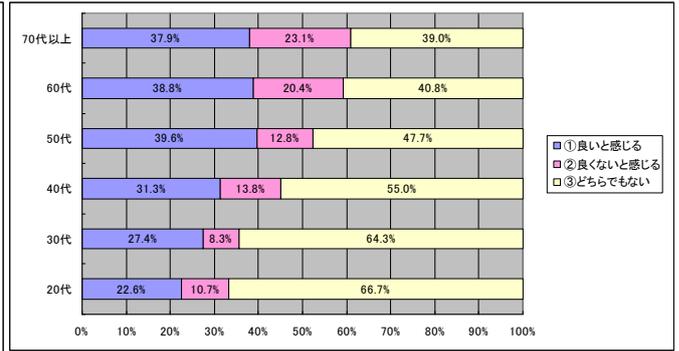
《全体》



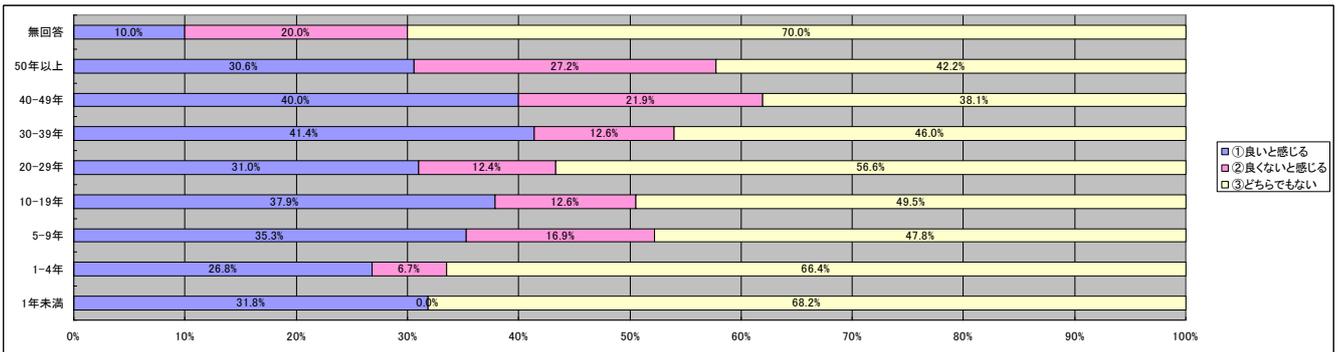
《男女別》



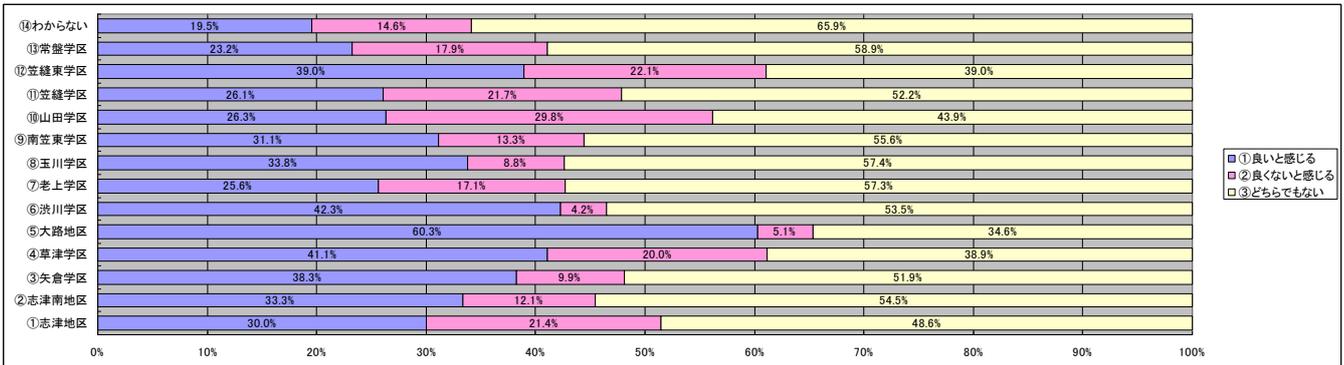
《年代別》



《居住年数別》



《居住地別》



《設問》

問 1 1. 問 1 0 で、なぜ、そのように感じたのか、具体的に理由をお書きください。

(1) 良いと感じる理由

・「自然とのふれあいの場としての利用」に関する記述が 23.9%で最も多く、次いで「文化交流の場としての利用」に関する記述(18.2%)、「歴史保全の場としての利用」に関する記述(15.3%)の順となっている。

(2) 良くないと感じる理由

・「防災・治安・安全など」が 20.9%で最も多く、次いで「利便性が悪い」(19.1%)、「公共施設など」(15.3%)の順となっている。

(3) どちらでもないと感じる理由

・「二面性があるから」という記述が 57.6%で最も多く、「生活に関連がないから」という記述(14.4%)、「よく知らないから」という記述(10.5%)という意見に大別される。

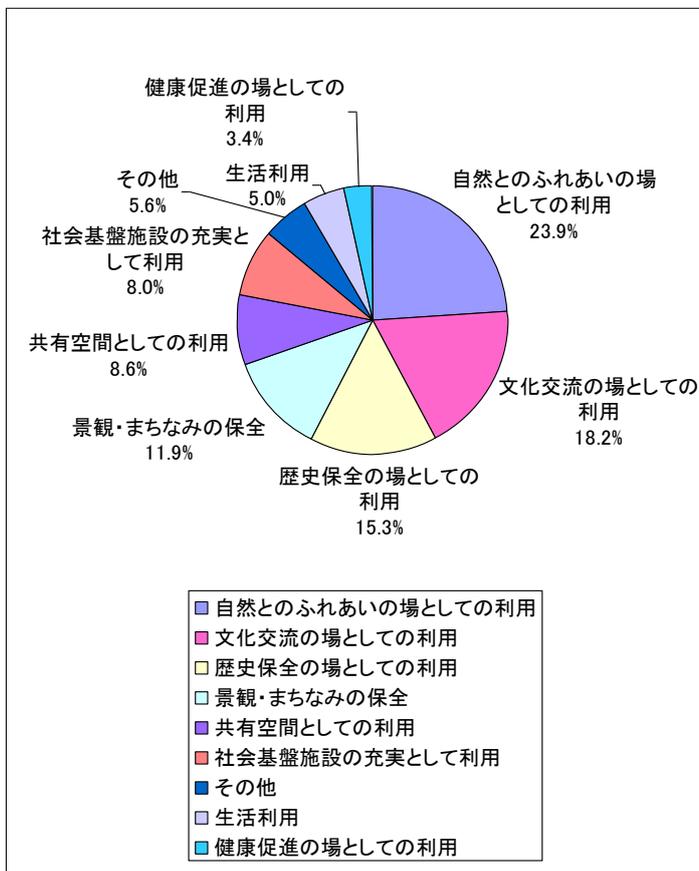
(4) 二面性のうち、よい面として挙げられているものについて

・「自然とのふれあいの場としての利用」と「文化交流の場としての利用」という記述が 25.6%で最も多い。

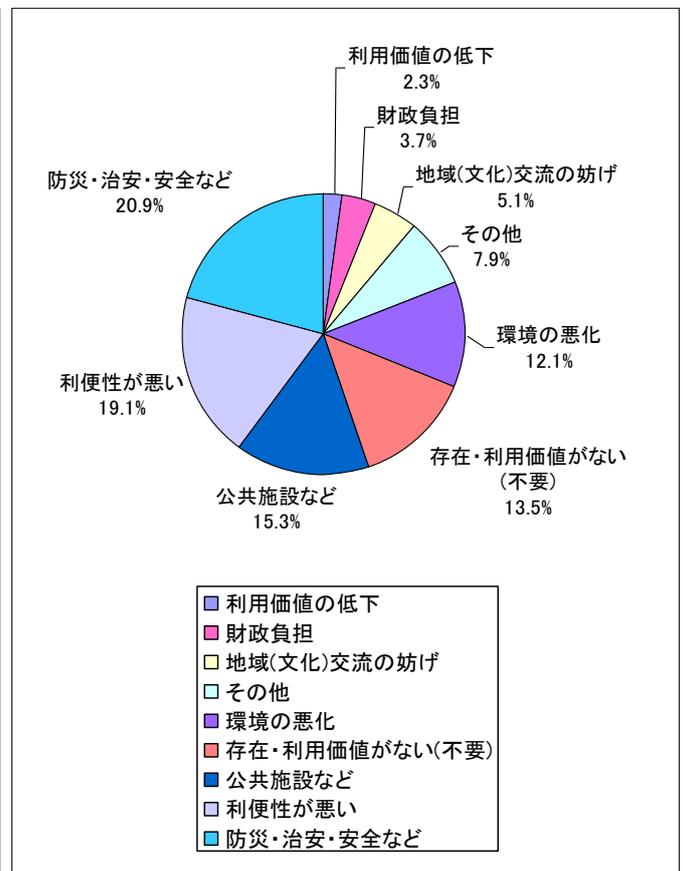
(5) 二面性のうち、わるい面として挙げられているものについて

・「利便性が悪い」という記述が 32.0%で最も多く、「存在・利用価値がない」という記述(約 22.3%)、「生活の支障(防災・治安・安全)」という記述(21.4%)に大別される。

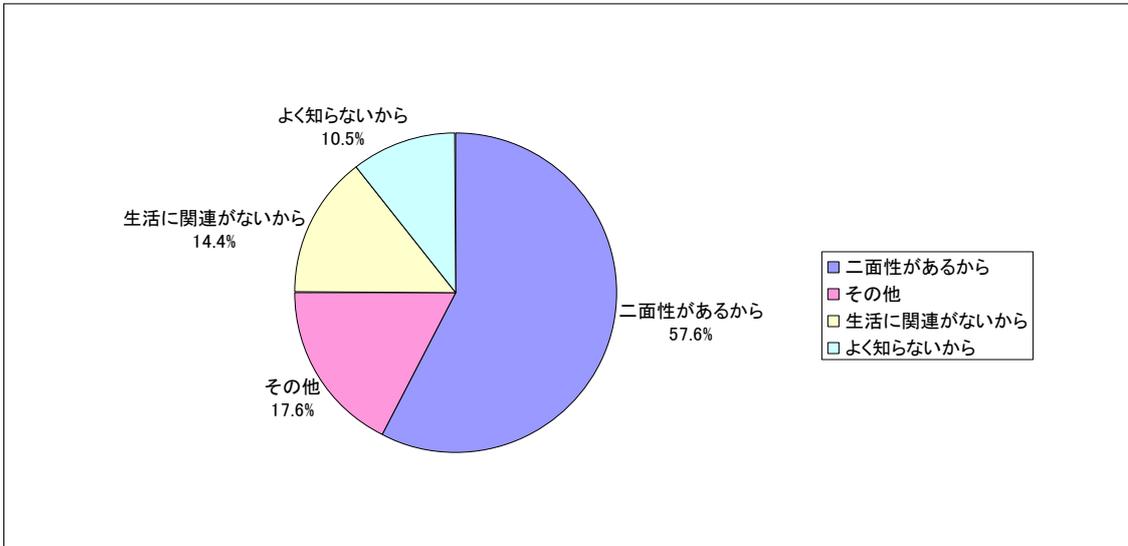
《良いと感じる理由》



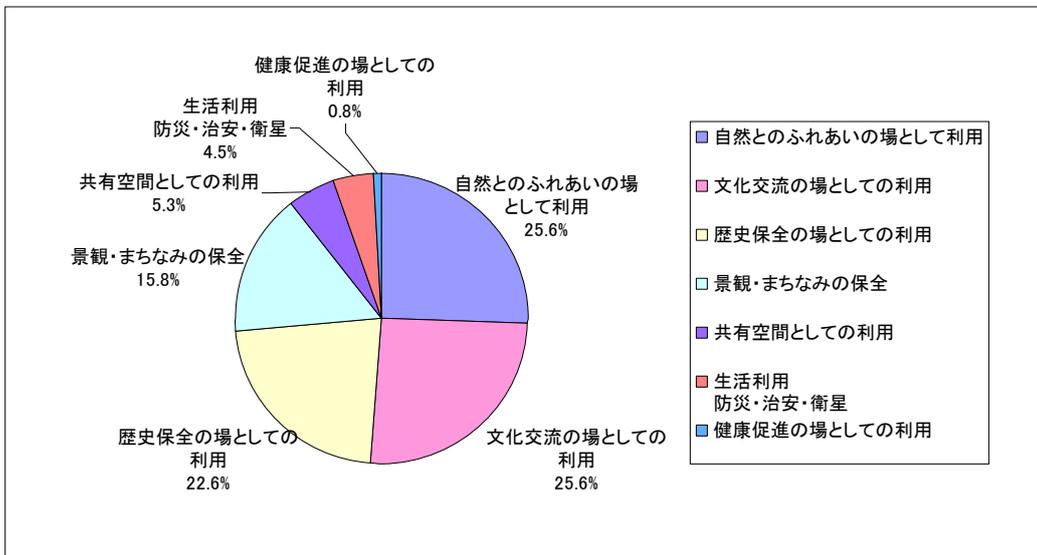
《良くないと感じる理由》



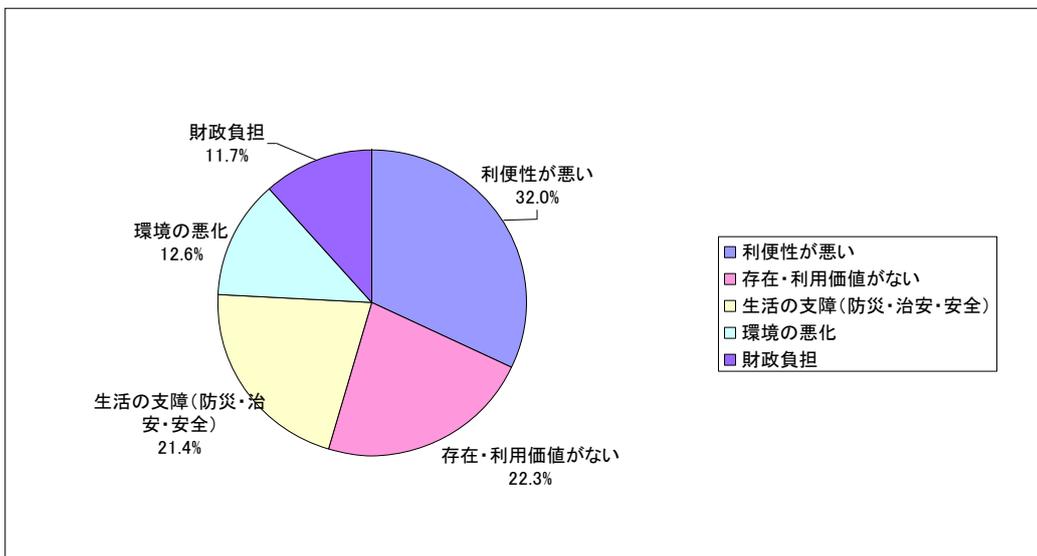
《どちらでもないと感じる理由》



《二面性のうち、よい面》



《二面性のうち、わるい面》



3.3 今後の草津川廃川敷地整備のあり方(問12～問16)

《設問》

問12. 旧草津川は、平成14年に廃川となりましたが、抜本的な整備が行われずに現在に至っています。
あなたは、草津川廃川敷地を整備する必要があると思いますか。あてはまるもの1つに○をつけて
ください。

(1) 全体

・「そう思う」が58.1%で最も多く、次いで「ややそう思う」(27.1%)の順となっている。

(2) 男女別

・(1)全体と傾向はほぼ変わらず、「そう思う」が最も多く、次いで「ややそう思う」となっている。

(3) 年代別

・(1)全体と傾向はほぼ変わらず、「そう思う」が最も多く、次いで「ややそう思う」となっている。
・年代が高くなるにつれて、「そう思う」が多くなる傾向にある。

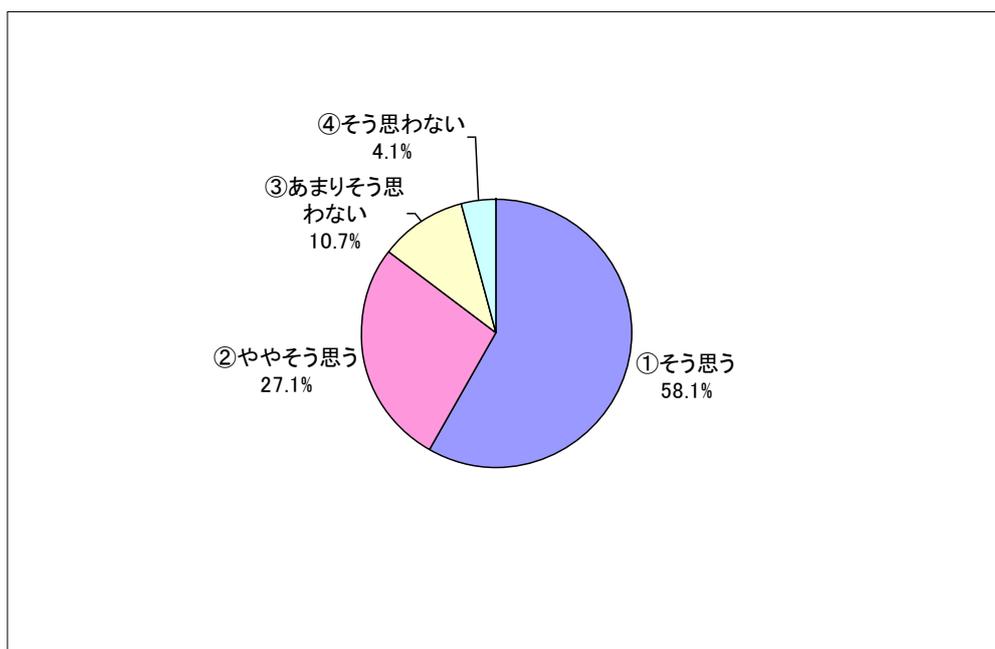
(4) 居住年数別

・(1)全体と傾向はほぼ変わらず、「そう思う」が最も多く、次いで「ややそう思う」となっている。

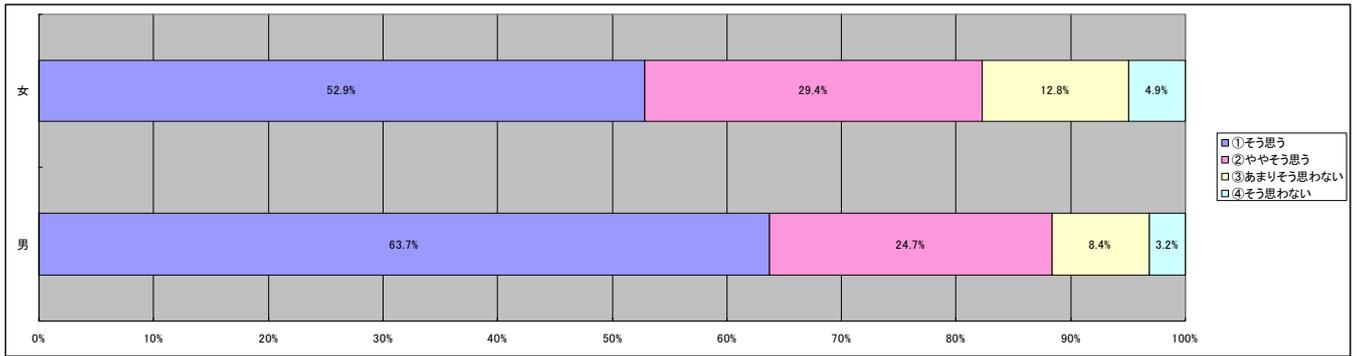
(5) 居住地別

・(1)全体と傾向はほぼ変わらず、「そう思う」、「ややそう思う」が多くなっている。
・旧草津川沿いの笠縫学区、山田学区、渋川学区、大路学区、草津学区については、「そう思う」、「ややそう思う」の合計が90%程度であり、旧草津川に近いほど草津川廃川敷地を整備する必要があると思っている人が多い傾向にある。
・旧草津川から離れている南笠東学区、玉川学区、老上学区、志津南地区については、「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計が20%程度であり、旧草津川から離れるほど旧草津川廃川敷地を整備する必要がないと思っている人が多い傾向にある。

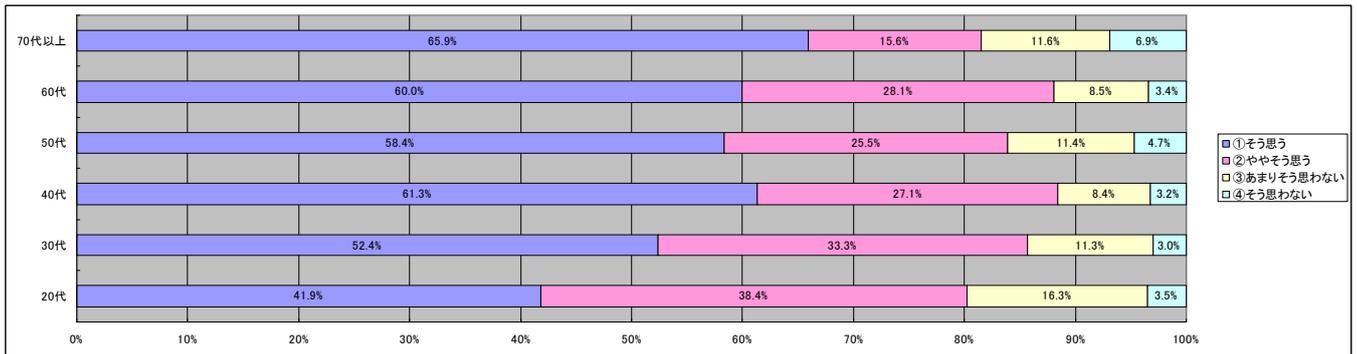
《全体》



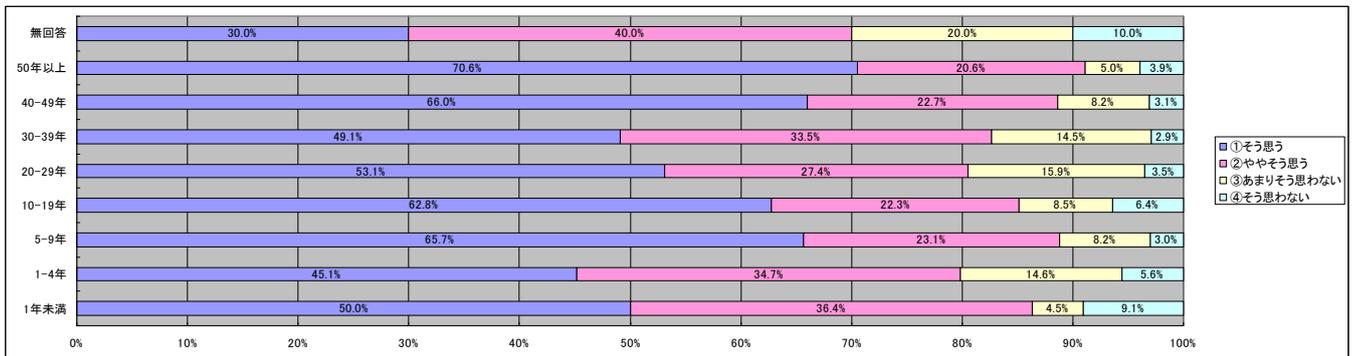
《男女別》



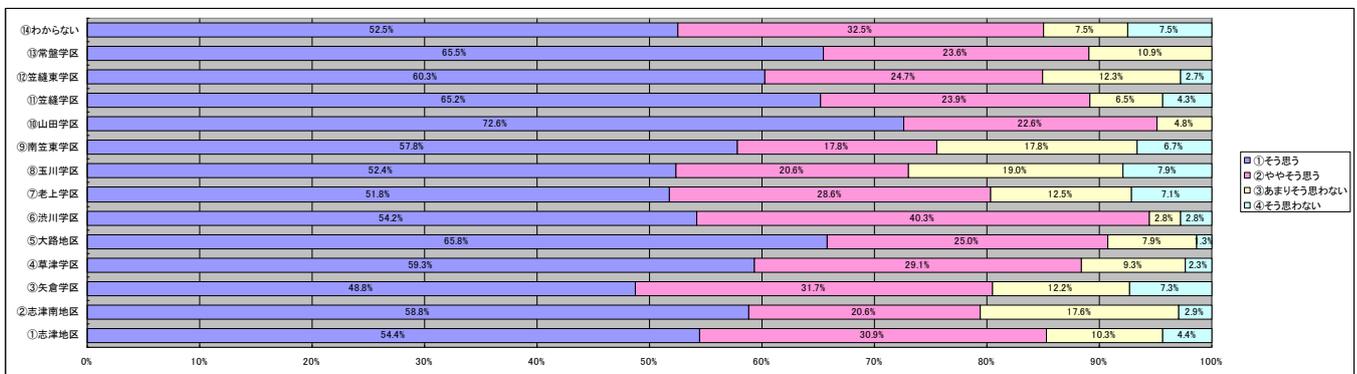
《年代別》



《居住年数別》



《居住地別》



《設問》

問 1 3. あなたは、草津川廃川敷地を、どのような状態にするべきだと思いますか。
あてはまるものすべてに○をつけてください。

(1) 全体

・「公園」が 21.5%で最も多く、次いで「防災拠点」(13.9%)、「自然空間」(13.8%)の順となっている。

(2) 男女別

・(1)全体と傾向はほぼ変わらず、「公園」で最も多く、その他に「防災拠点」、「自然空間」の回答が多くなっている。

(3) 年代別

・(1)全体と傾向はほぼ変わらず、「公園」で最も多く、その他に「防災拠点」、「自然空間」の回答が多くなっている。

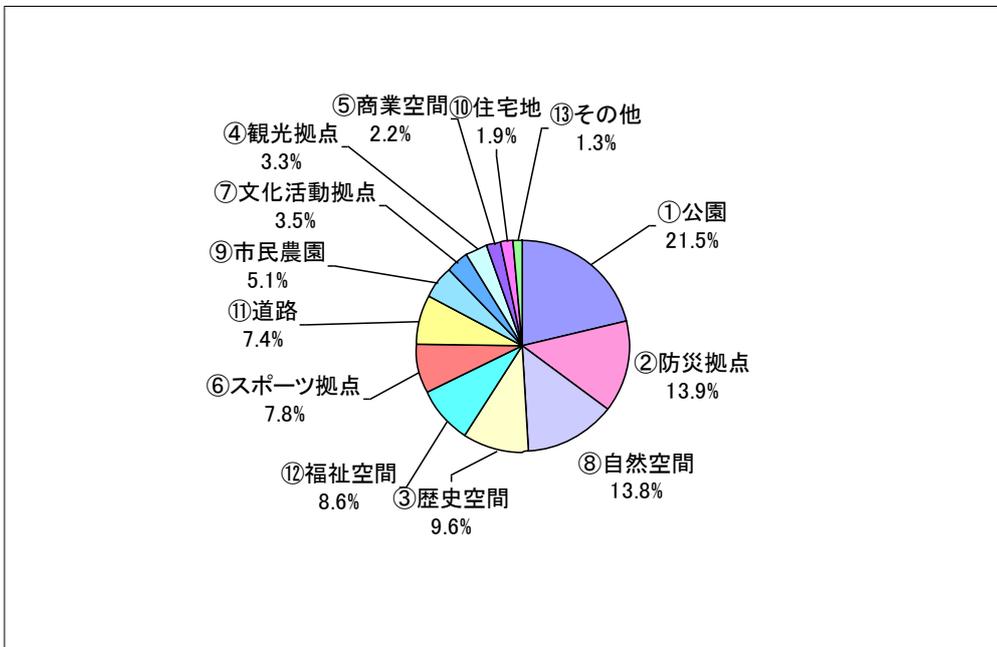
(4) 居住年数別

・(1)全体と傾向はほぼ変わらず、「公園」で最も多く、その他に「防災拠点」、「自然空間」の回答が多くなっている。

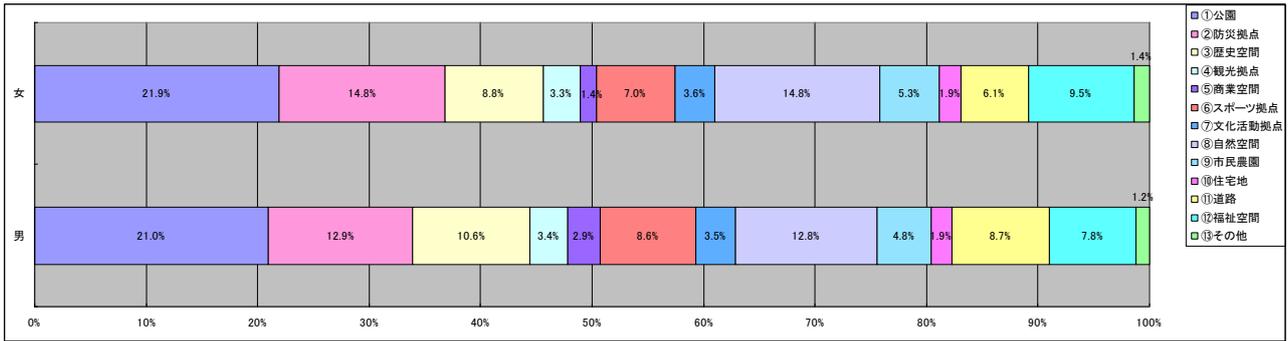
(5) 居住地別

・(1)全体と傾向はほぼ変わらず、「公園」で最も多く、その他に「防災拠点」、「自然空間」の回答が多くなっている。

《全体》



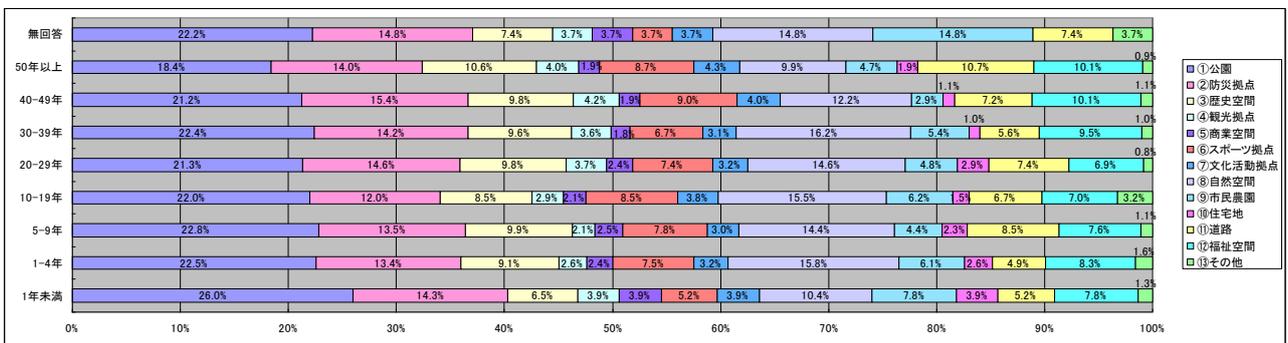
《男女別》



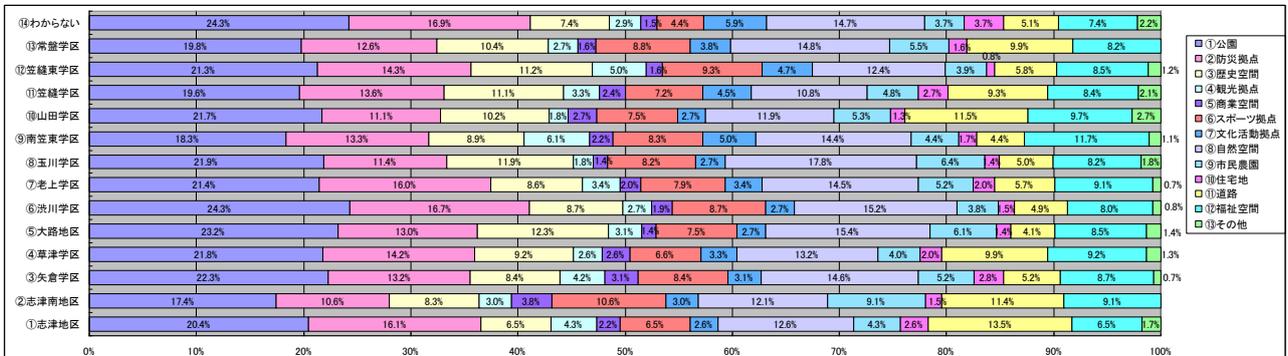
《年代別》



《居住年数別》



《居住地別》



《設問》

問14. 問13で選ばれた項目の中で、優先して実現すべきであると思われるものを3つまで選んで、番号を記入してください。また、選ばれたものは特にどの辺りに必要であると思いますか。右ページの位置図にある「Aゾーン」、「Bゾーン」、「Cゾーン」の中から選び、該当する選択肢の欄に○印をつけてください。また、より具体的な場所があれば、右ページの位置図に下の例にならって記入してください。

(1)Aゾーン

・「公園」が28.5%で最も多く、次いで「歴史空間」(17.4%)、「防災拠点」(11.5%)、「道路」(10.3%)の順となっている。

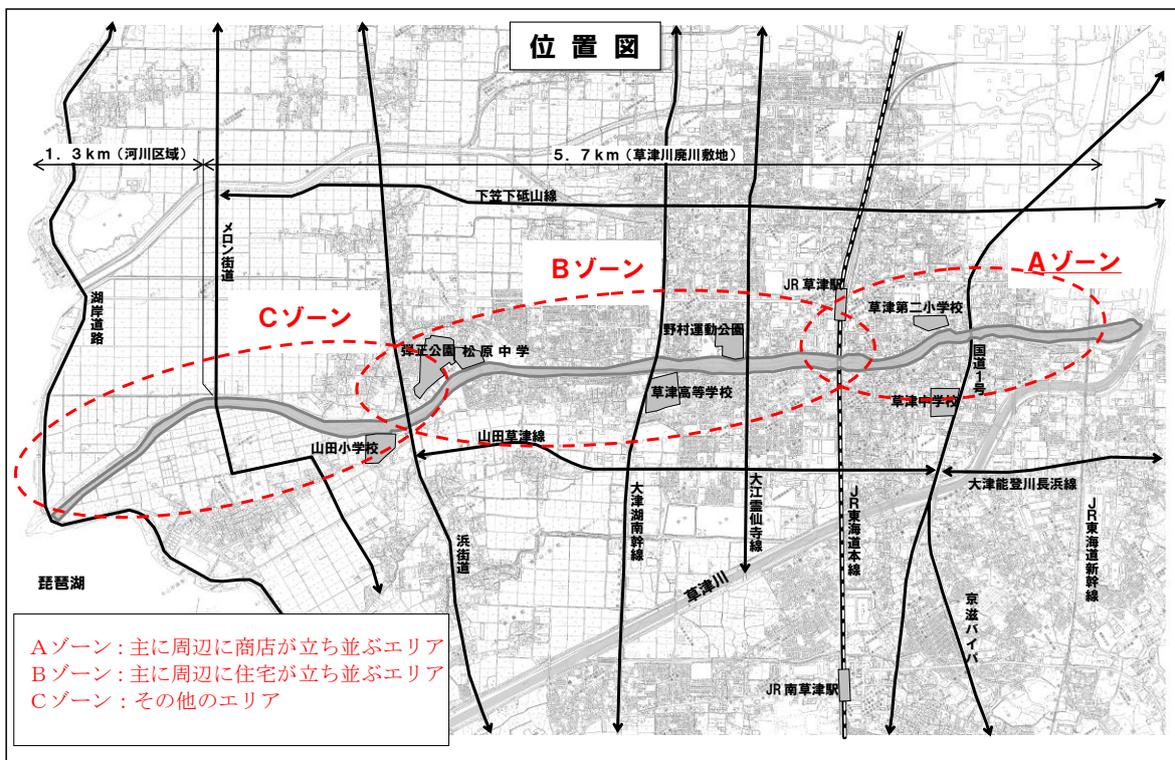
(2)Bゾーン

・「公園」が29.1%で最も多く、次いで「防災拠点」(19.9%)、「道路」(11.4%)の順となっている。

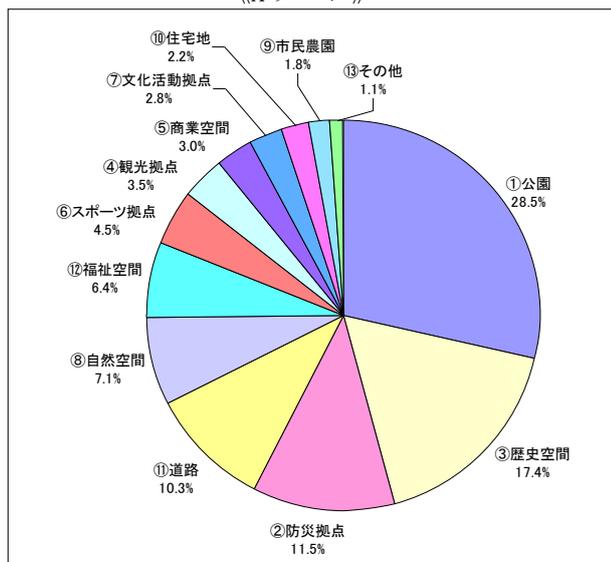
(3)Cゾーン

・「自然空間」が32.7%で最も多く、次いで「公園」(17.5%)、「市民農園」(10.0%)、「道路」(10.0%)の順となっている。

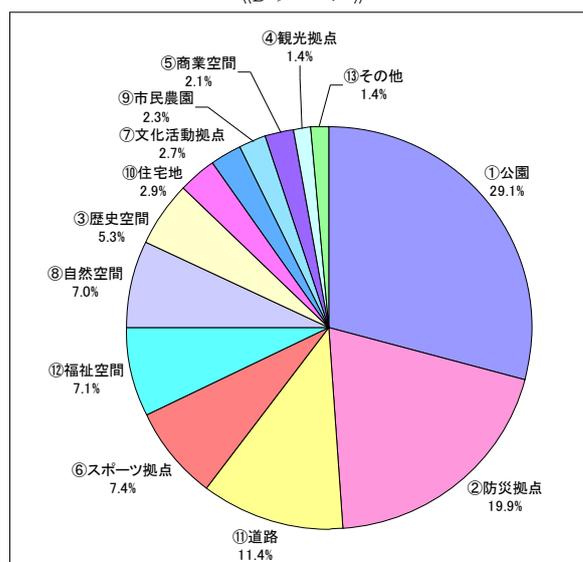
・Cゾーンでは、「自然空間」が32.7%を占めており、他のAゾーン、Bゾーンと異なり、自然の生態系を残した空間にしてほしいという人が多い。



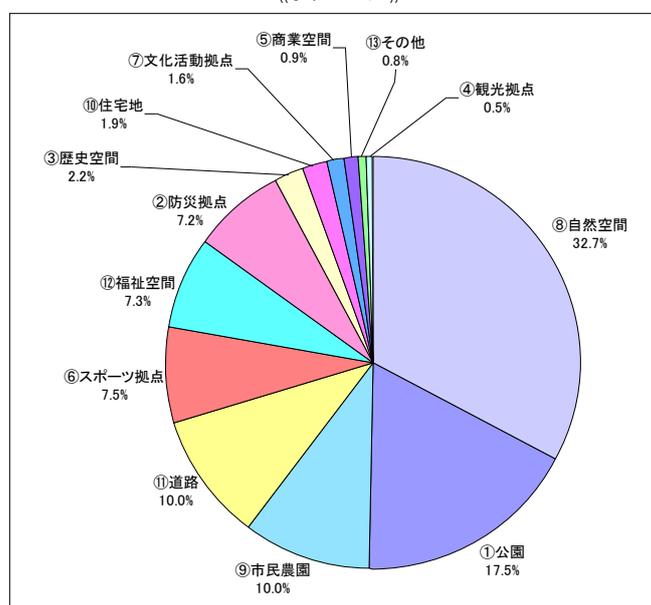
《Aゾーン》



《Bゾーン》



《Cゾーン》

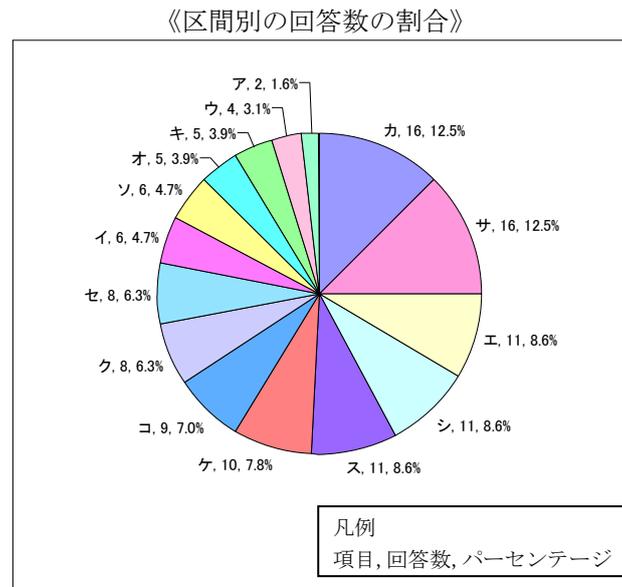


さらに、南北方向の主要路線間で区間を分割して、各区間において優先して実現すべき施設を集計・分析した。分割した区間の各範囲は以下のとおりである。

- ア：湖岸道路周辺
- イ：湖岸道路～メロン街道
- ウ：メロン街道交差部周辺
- エ：メロン街道～浜街道
- オ：浜街道交差部周辺
- カ：浜街道～大津湖南幹線
- キ：大津湖南幹線交差部周辺
- ク：大津湖南幹線～大江霊仙寺線
- ケ：大江霊仙寺線交差部周辺
- コ：大江霊仙寺線～JR琵琶湖線
- サ：JR琵琶湖線交差部周辺
- シ：JR琵琶湖線～国道1号
- ス：国道1号交差部周辺
- セ：国道1号～JR東海道新幹線
- ソ：JR東海道新幹線周辺

■ 区間別の回答数の割合

- ・住宅地地域のカ区間、J R線路付近のサ区間の2区間において、回答数の割合が12.5%と最も多く、今後の整備事業の注目度が特に高い地域である。
- ・浜街道以東の地域（ソ区間を除く）では、回答者数の割合が5.0%を超えており、比較的注目度が高い地域であることがわかる。
- ・浜街道以西の地域であるア区間、イ区間、ウ区間やオ区間においては、5.0%を下回っており、今後の整備事業の注目度が低い地域である。

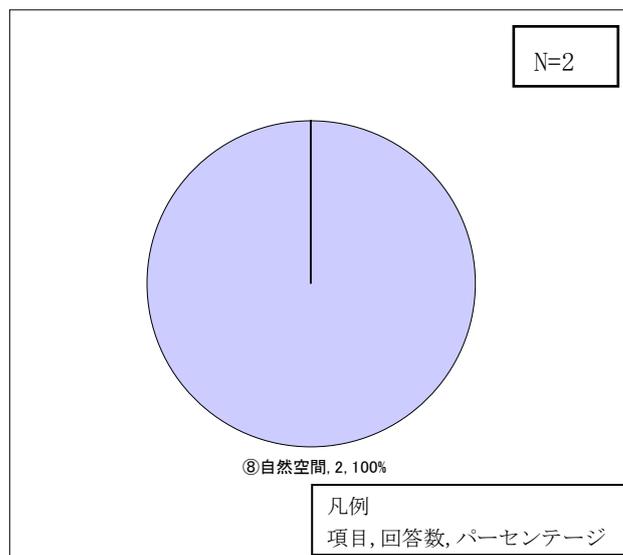


■ 各区間における整備すべき意見

- ・広範囲の地域イ、ウ、カ、ク、ケ、コ、シ、ス区間の8区間において「公園」を優先して整備すべきという意見があり、「公園」の整備を望む人が多い。
- ・旧草津川の下流域付近のア、エ区間では、「自然空間」を優先して整備すべきという意見が多くあり、自然の生態系を残した空間整備を望む人が多い。
- ・学校および既存公園が隣接する地域のオ、ケ、ソ区間では、「スポーツ拠点」の整備の意見がある。
- ・市街地付近のキ、ケ、セ区間では、「防災拠点」の整備の意見があり、災害時に対する防災拠点を求める人が多い。
- ・J R線路付近のサ区間では、「歴史空間」を優先して整備すべきといった意見が多い。
- ・上流域付近のソ区間では、「道路」といった整備を求める意見となっている。

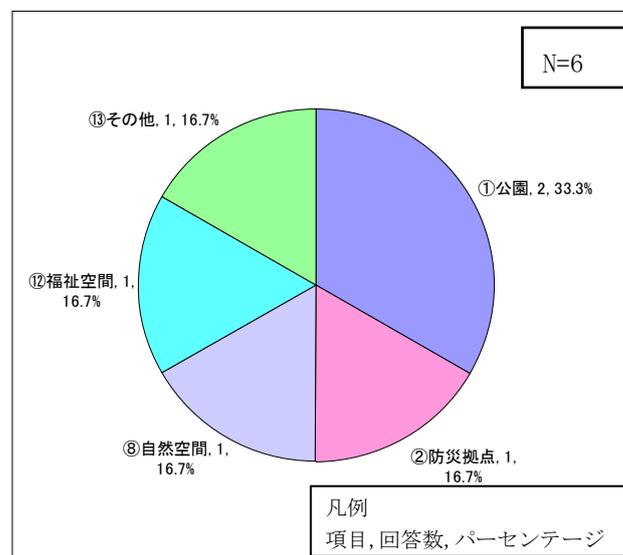
(1) ア区間

- ・ア区間では回答数は少ないが、総回答数2のすべての回答が「自然空間」を優先して整備すべきといった「自然空間」としての整備を求める意見となっている。



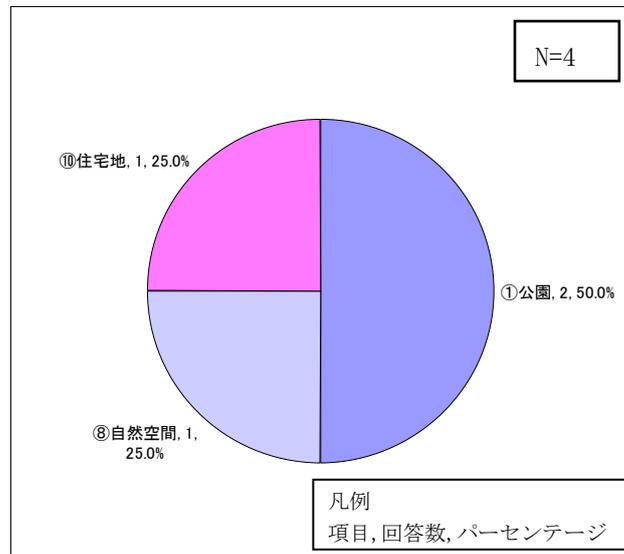
(2) イ区間

- ・総回答数6のうち、「公園」を優先して整備すべきといった回答数が2で最も多く、次いで「防災拠点」、「自然空間」、「福祉空間」、「その他」といった整備を求める意見となっている。



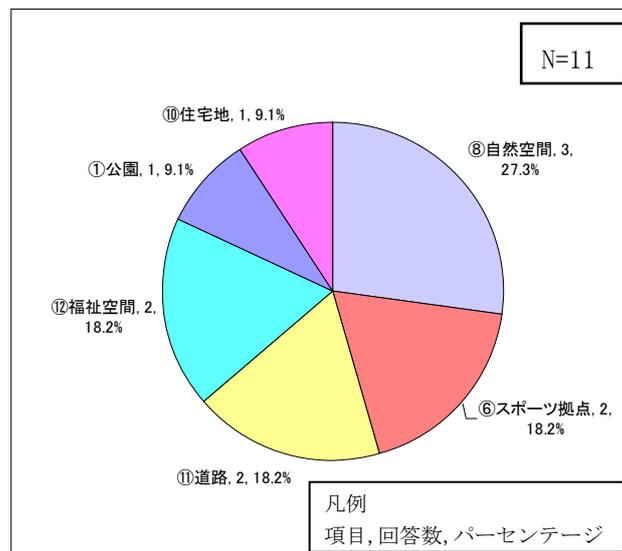
(3) ウ区間

- ・総回答数 4 のうち、「公園」を優先して整備すべきという回答数が 2 で最も多く、次いで「自然空間」、「住宅地」といった整備を求める意見となっている。



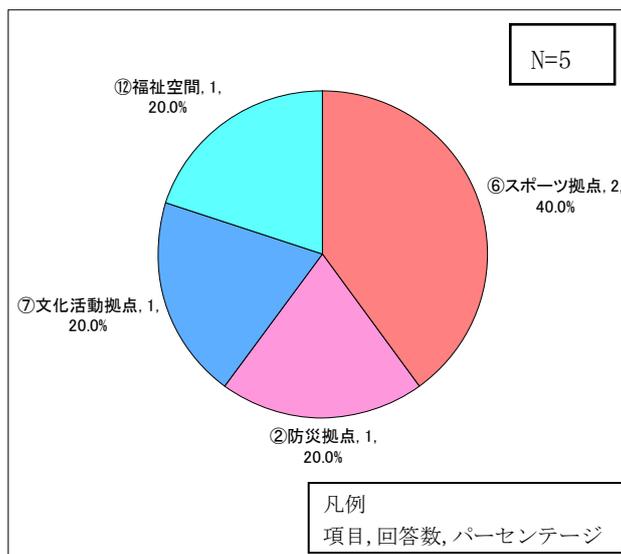
(4) エ区間

- ・総回答数 11 のうち、「自然空間」を優先して整備すべきという回答数が 3 で最も多く、次いで回答数が 2 で「スポーツ拠点」、「道路」や「福祉空間」、回答数が 1 で「公園」や「住宅地」といった整備を求める意見となっている。



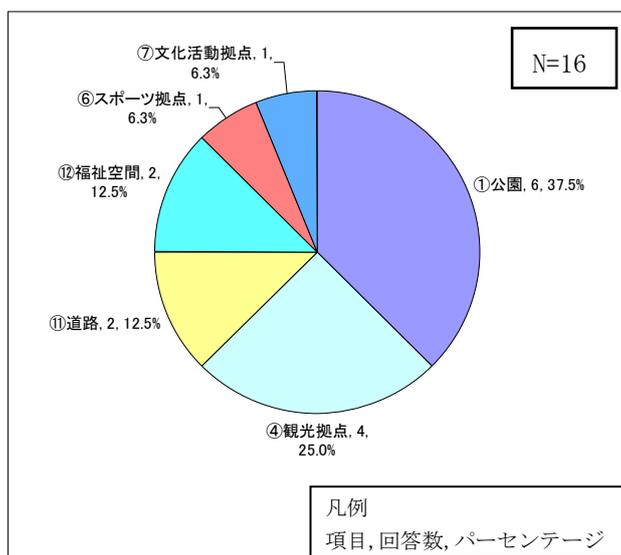
(5) オ区間

- ・総回答数 5 のうち、「スポーツ拠点」を優先して整備すべきという回答数が 2 で最も多く、次いで「防災拠点」、「文化活動拠点」や「福祉空間」といった整備を求める意見となっている。



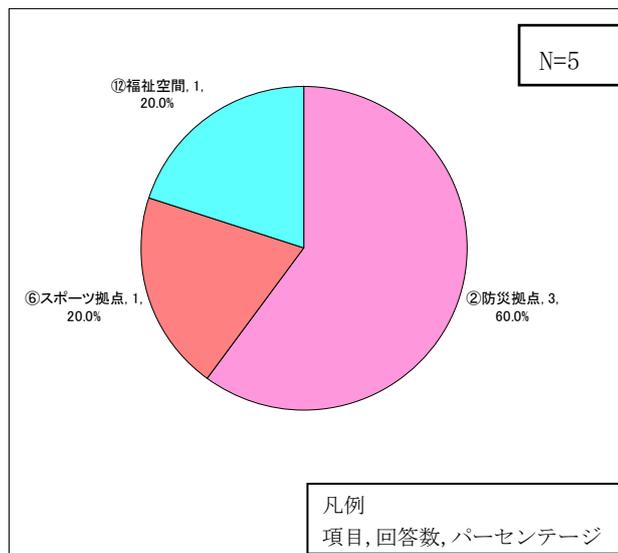
(6) カ区間

- ・総回答数 16 のうち、「公園」を優先して整備すべきという回答数が 6 で最も多く、次いで「観光拠点」、「道路」、「福祉空間」、「スポーツ拠点」や「文化活動拠点」の順で整備を求める意見となっている。



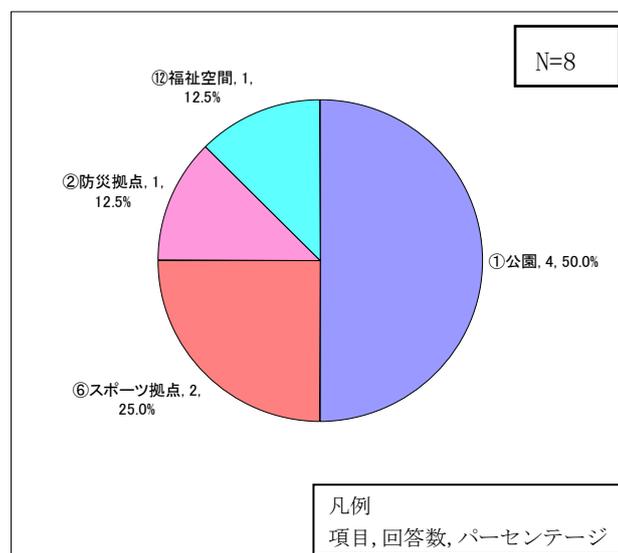
(7) キ区間

- ・総回答数5のうち、「防災拠点」を優先して整備すべきという回答数が3で最も多く、次いで「スポーツ拠点」、「福祉空間」といった整備を求める意見となっている。



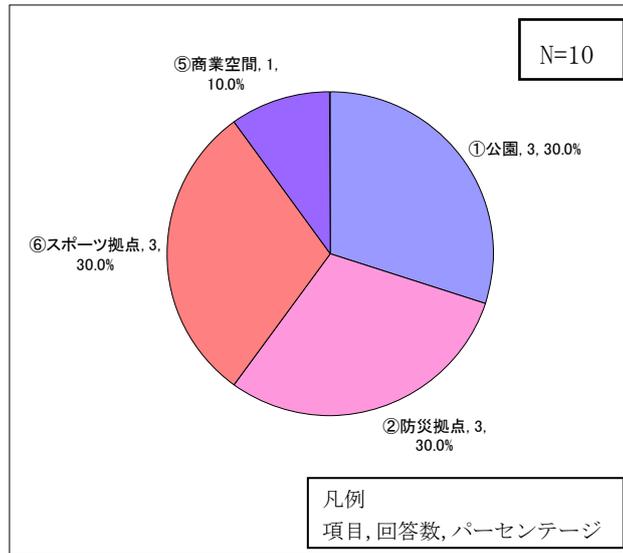
(8) ク区間

- ・総回答数8のうち、「公園」を優先して整備すべきという回答数が4で最も多く、次いで回答数が2で「スポーツ拠点」、回答数が1で「防災拠点」や「福祉空間」といった整備を求める意見となっている。



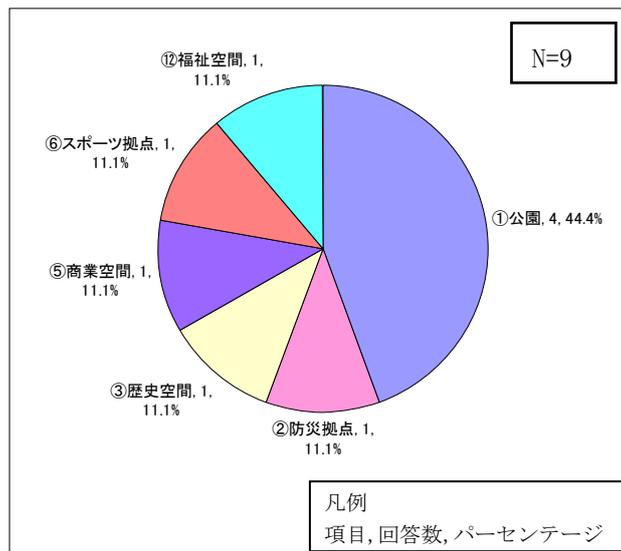
(9) ケ区間

- ・総回答数 10 のうち、「公園」、「防災拠点」や「スポーツ拠点」を優先して整備すべきという回答数が各 3 で多く、次いで「福祉拠点」といった整備を求める意見となっている。



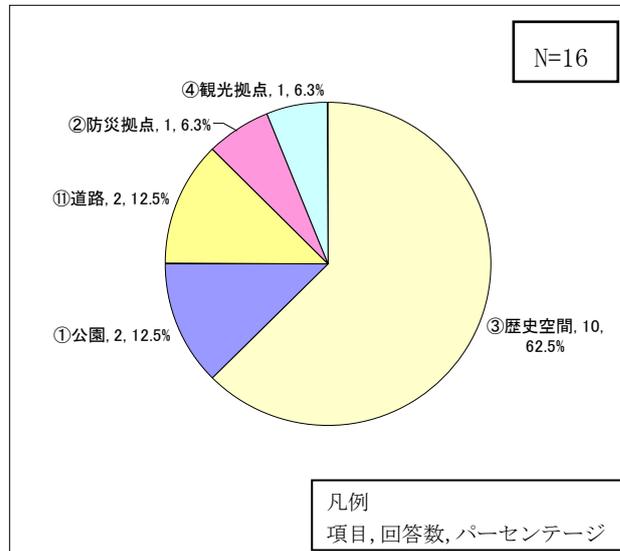
(10) コ区間

- ・総回答数 9 のうち、「公園」を優先して整備すべきという回答数が 4 で最も多く、次いで「防災拠点」、「歴史空間」、「商業空間」、「スポーツ拠点」や「福祉空間」といった整備を求める意見となっている。



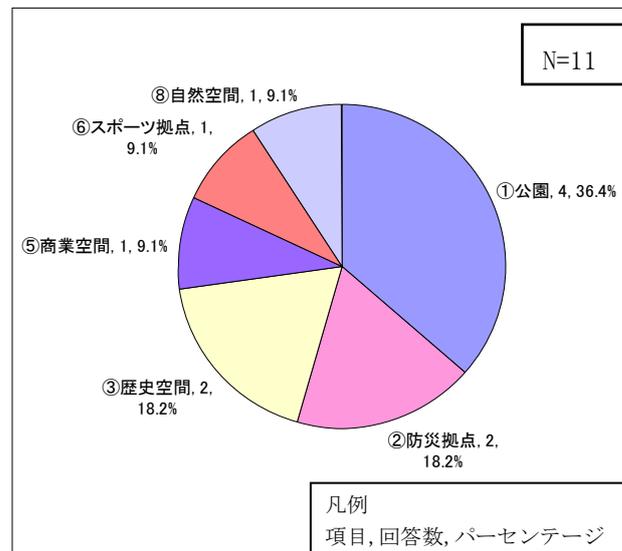
(11) サ区間

- ・総回答数 16 のうち、「歴史空間」を優先して整備すべきという回答数が 10 で最も多く、次いで「公園」、「道路」、「防災拠点」や「観光拠点」といった整備を求める意見となっている。



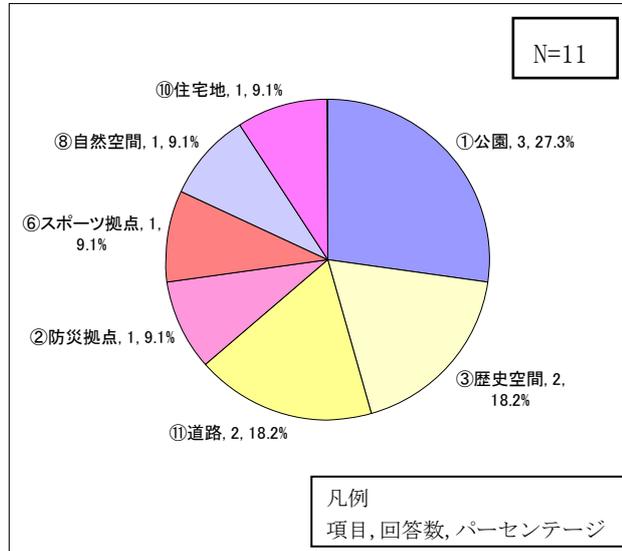
(12) シ区間

- ・総回答数 11 のうち、「公園」を優先して整備すべきという回答数が 4 で最も多く、次いで「防災拠点」、「歴史空間」、「商業空間」、「スポーツ拠点」や「自然空間」といった整備を求める意見となっている。



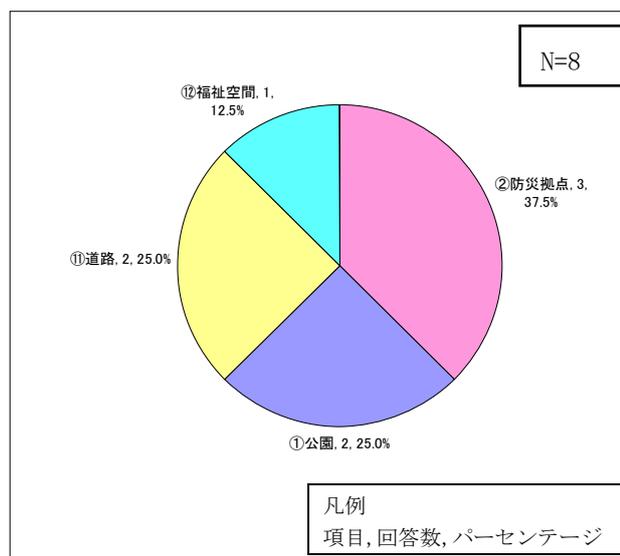
(13) ス区間

- ・総回答数 11 のうち、「公園」を優先して整備すべきという回答数が 3 で最も多く、次いで「歴史空間」、「道路」、「防災拠点」、「スポーツ拠点」、「自然空間」や「住宅地」といった整備を求める意見となっている。



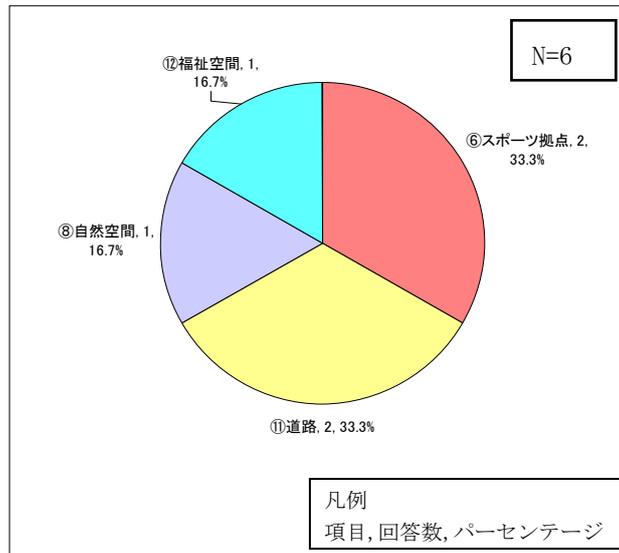
(14) セ区間

- ・総回答数 8 のうち、「防災拠点」を優先して整備すべきという回答数が 3 で最も多く、次いで「公園」、「道路」や「福祉空間」といった整備を求める意見となっている。



(15) ソ区間

- ・総回答数6のうち、「スポーツ拠点」や「道路」を優先して整備すべきという回答数が各2で最も多く、次いで「自然空間」や「福祉空間」といった整備を求める意見となっている。



■優先して整備すべき施設ごとの回答数

(1) 公園

(2) 防災拠点

(3) 歴史空間

(4) 観光拠点

(5) 商業空間

(6) スポーツ拠点

(7) 文化活動拠点

(8) 自然空間

(9) 市民農園

(10) 住宅地

(11) 道路

(12) 福祉空間

(13) その他

《設問》

問 15. 天井川であった旧草津川は高い堤防が特徴となっていますが、整備する場合、堤防を残すべきだと考えますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

(1) 全体

- ・「堤防は部分的に残した方が良い」が 46.3%で最も多く、次いで「わからない」(21.2%)、「旧草津川の全域で堤防は残した方が良い」(20.0%)の順となっている。
- ・「堤防はすべて撤去した方が良い」は 12.4%であり、堤防の全撤去を望んでいる人は約 1 割で少数である。

(2) 男女別

- ・(1)全体と傾向はほぼ変わらず、「堤防は部分的に残した方が良い」が最も多い。

(3) 年代別

- ・(1)全体と傾向はほぼ変わらず、「堤防は部分的に残した方が良い」が最も多い。
- ・70代以上については、「堤防はすべて撤去した方が良い」が 23.4%であり、他年代と比較して堤防の全撤去を望む人が多い。

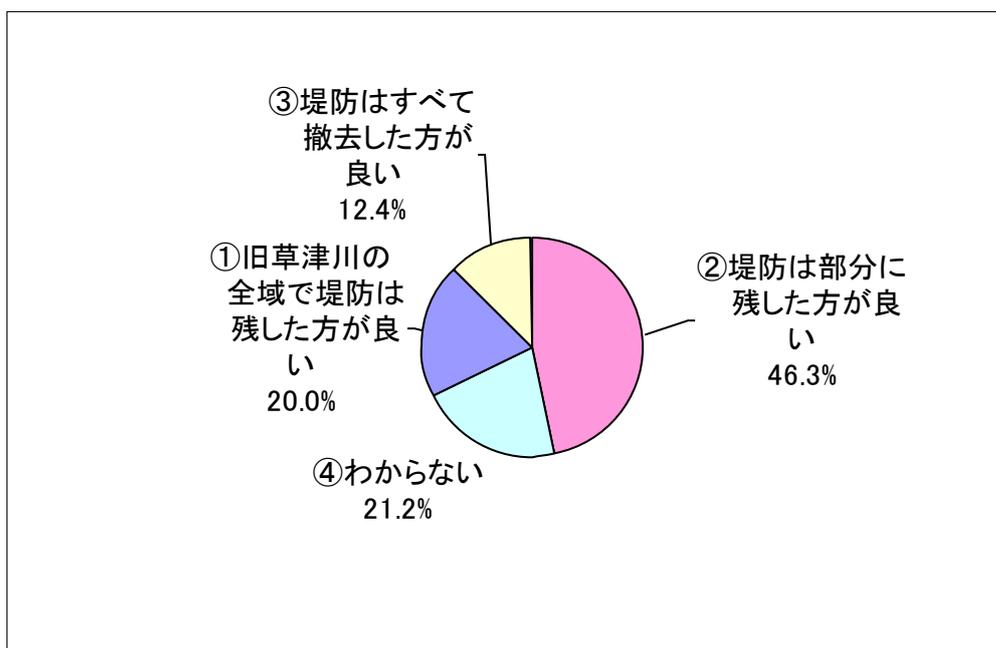
(4) 居住年数別

- ・居住年数が 1 年未満を除いては、(1)全体と傾向はほぼ変わらず、「堤防は部分的に残した方が良い」が最も多い。
- ・居住年数が 40 年以上については、「堤防はすべて撤去した方が良い」が 20%以上であり、他居住年数と比較して堤防の全撤去を望む人が多い。

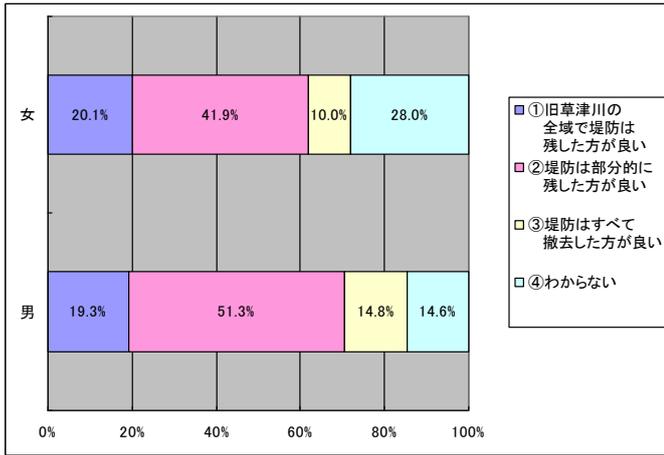
(5) 居住地別

- ・(1)全体と傾向はほぼ変わらず、「堤防は部分的に残した方が良い」が最も多い。
- ・旧草津川沿いの大路地区については、「旧草津川の全域で堤防は残した方が良い」が 39.5%であり、他居住地と比較して堤防の全保存を望む人が多い。

《全体》



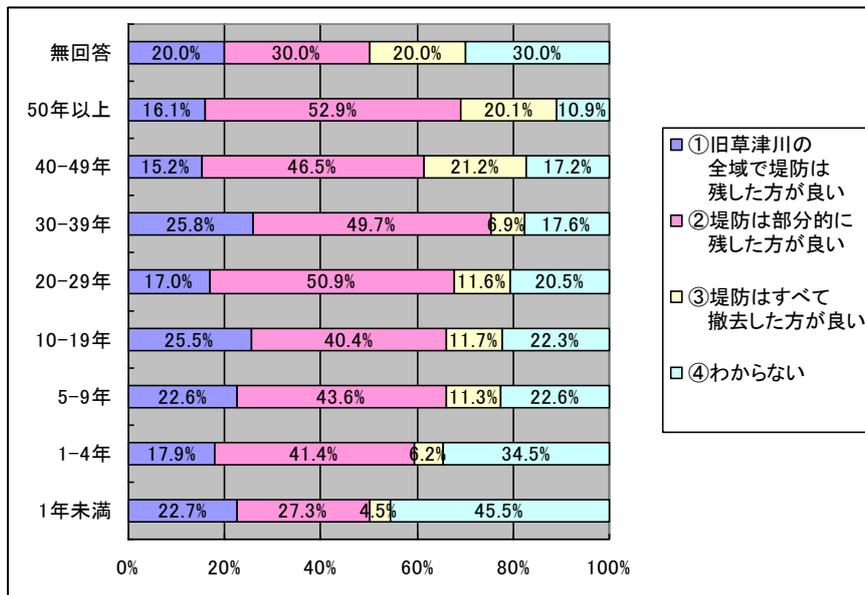
《男女別》



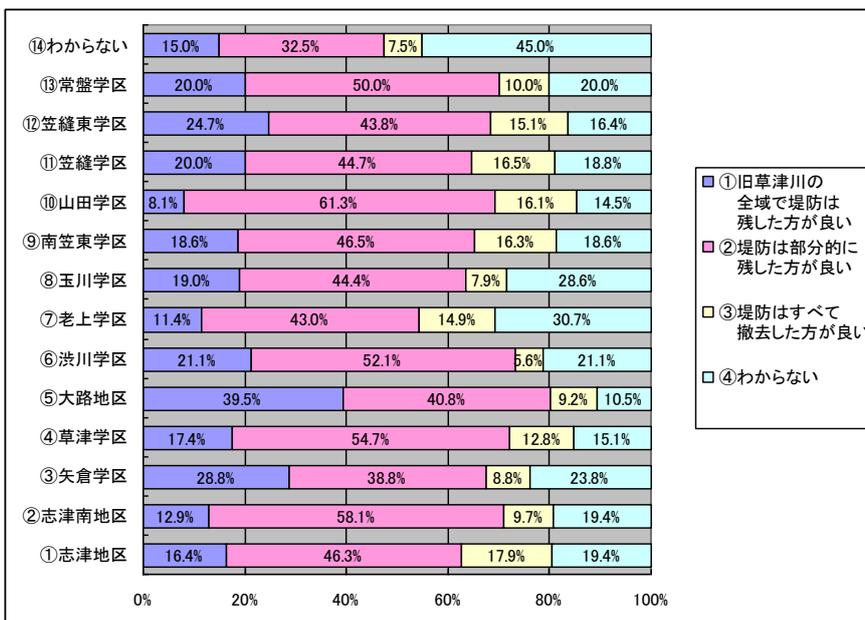
《年代別》



《居住年数別》



《居住地別》



《設問》

問 16. 草津川廃川敷地の整備に関して、あなたのご意見をご自由にお書きください。
 (例えば、整備の必要な箇所、どのような空間にしたら良いか など)

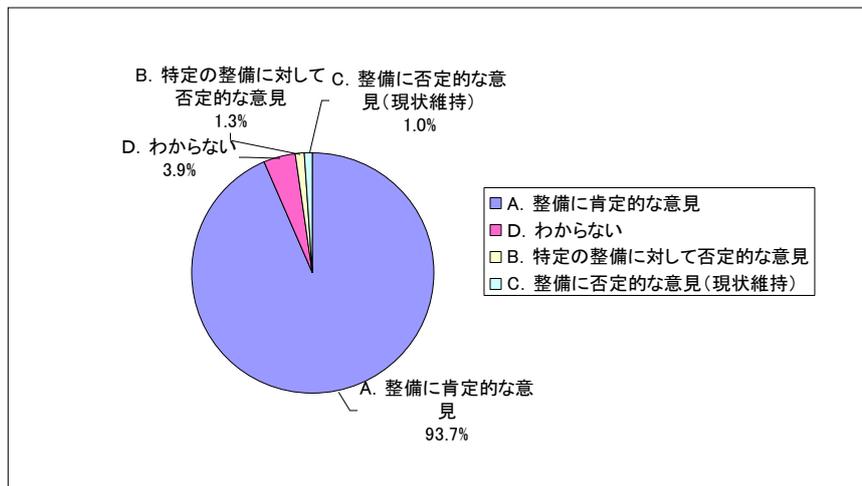
(1) 意見の傾向(全体)

・「整備に肯定的な意見」が 93.7%で最も多く、次いで「わからない」(3.9%)、「特定の整備に対して否定的な意見」(1.3%)、「整備に対して否定的な意見(現状維持)」(1.0%)の順となっており、整備に肯定的な人が大多数を占めている。

(2) 意見の傾向(整備に肯定的な意見)

・「公園・広場」が 25.8%で最も多く、次いで「景観」(17.9%)、「交通環境の整備」(15.8%)の順となっている。

《意見の傾向(全体)》



《意見の傾向(整備に肯定的な意見)》

